

ENAGEED

授業担当マニュアル



本マニュアルで説明する画面

GEARには、生徒が操作する画面・先生が操作する画面・学校管理者の先生が操作する画面の3つの画面があります。

※画面は開発中のため、実際の画面とは異なることがあります。

ENAGEED LOUNGE

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面 LOUNGE中学 中管 出茂

目指したい生徒の姿 **目的設定**

おとなしく真面目な生徒が多い。指示されたことには、きちんと取り組むが、進んで自分の意見を発表することや、自分の気持ちを表現することが苦手な生徒も多い。エナジードを通じた協働的な活動に継続して取り組むことで、表現活動に自信をつけ、実社会で活躍できるコミュニケーション能力や論理的な思考力を育みたい。

2-1

授業を準備/実施する **GEARのストックを見る** 生徒の自己評価を見る

本マニュアルにてご説明

学校管理者画面

ENAGEED ENAGEEDサービス学校管理画面

はじめに

先生を登録
クラスを登録
授業を登録
学校管理画面を登録
GLOBE更新
GEAR for school
GEAR評価状況
GEARグループを登録
お知らせを追加・編集
ログアウト

学校管理者画面について

GEAR

指導画面

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面 新着投稿確認 授業準備

授業をするクラスを選んでください

	1年生	2年生	3年生
1	13	14	15
2	13	14	15
3	13	14	15
4	13	14	15
5	13	14	15
6	13	14	15

選択中のクラス **新しくするクラスも探す**

投影画面

WORK01

かっこいい大人って、どんな大人？

画面に書いてある。

フルスクリーン
戻る
リセット
終了

生徒画面

ENAGEED

※デジタルのみ
※授業で生徒が開く画面です

1047762

このマニュアルは授業をする先生向けの機能マニュアルです。
授業担当者としてエナジードの提供サービス(以下、ENAGEED)をご利用になる際に必要な機能を説明します。ENAGEEDをご利用いただき、授業を実施していただくことを想定して記載しています。

はじめに...	端末や環境の確認をする
	ログインパスワードを登録する
授業の初期準備編	1. 担当クラスの授業設定をする
	2. 指導画面を理解する
	3. 投影画面を理解する
	4. 振り返り方法を理解する
	5. 生徒画面を理解する
	6. オリエンテーション授業準備をする
授業準備(詳細)編	7. 授業準備の流れ
授業外での行動確認編	8. 生徒のストックを管理する
	9. GEAR生徒画面を理解する
自己評価機能編	10. 生徒の成長を把握する
	11. 生徒の入力画面を理解する
その他	12. アカウント設定
	13. ショートカット設定
	14. お問い合わせ

推奨の端末OS、環境をご用意ください。

	パソコン	タブレット	スマートフォン
OS	Windows Windows 10 Windows 11 Mac 最新もしくは一世代前のバージョン	iPad 最新もしくは一世代前のバージョン Chromebook 最新もしくは一世代前のバージョン	iPhone (iOS) 最新もしくは一世代前のバージョン Android (Android OS) 最新もしくは一世代前のバージョン
ディスプレイ	HD (1280×720ピクセル)以上	8.3インチ以上	4.7インチ以上
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Chrome ・Safari (Macのみ) ・Microsoft Edge (Chromium) ※Internet Explorerは動作対象外となります。		
ネットワーク回線	ブロードバンド回線／4Gまたは5G回線 *.enageed.net、*.enageed.jp のドメインとの通信が可能であること		
その他 補足事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用アカウントにはメールアドレスが必要です。 ・タブレット端末から操作するとデザインが崩れてしまうことがありますので推奨環境からご利用ください。 ブラウザ拡張機能をご利用の場合 PDFファイルが正常に開けない場合がございますので、使用しているブラウザの設定より拡張機能を無効にしてご利用ください。 (機能例: Adobe Acrobat Reader)		

ENAGEED貴校担当へご連絡いただいたメールアドレス宛に support-g4s@enageed.jp から招待メールが届きます。まず、メールに記載されている 初回パスワード設定用URL にアクセスしてください。

アクセス方法

1. 招待メールに記載の初回パスワード設定用URLをコピーする。
2. 使用するブラウザを開き、ブラウザのアドレスバーに貼り付ける。
3. [Enter]キーを押して、設定画面へアクセス。

パスワード設定

1. 任意のパスワードを入力する
2. 確認用パスワードを入力し、[送信]ボタンをクリックして登録完了。

※ Internet Explorer は動作対象外です。

パスワードには、小文字・大文字を含む英数字が使用できます。

- ・6文字以上32文字以内
- ・数字のみ、英字のみの設定も可

ENAGEED

パスワード登録

パスワード

確認用パスワード

送信

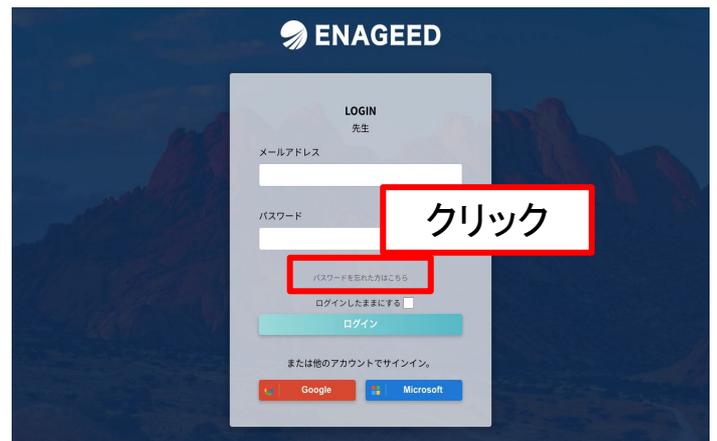
こんなときは？

「パスワード設定の有効期限が切れてしまった！」

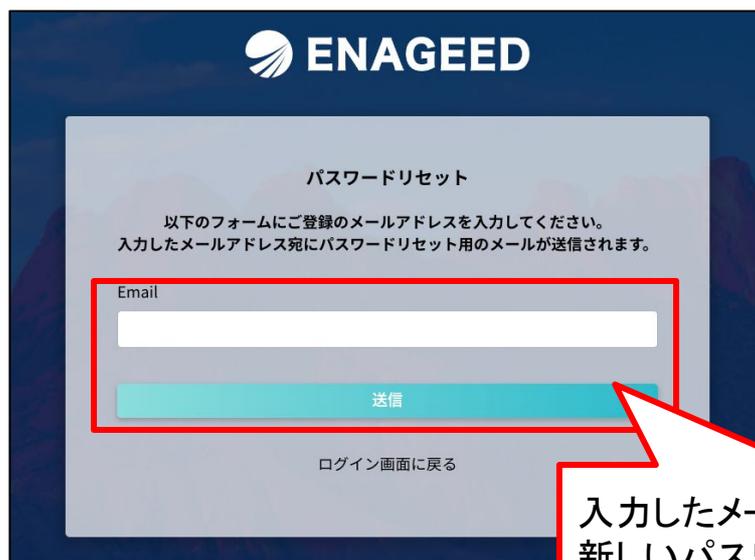
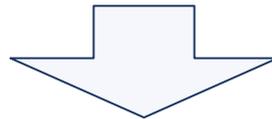
「パスワードを忘れてしまった！」



パスワード設定の有期限切れの場合



パスワードを忘れてしまった場合



入力したメールアドレスに、新しいパスワード設定 URL が送信されます。

メール受信後、3つの操作をお願いします。

1. 新しく届いたメールのパスワード設定のURLにアクセス。
2. 新しいパスワードの設定。
3. パスワード設定後、ログインができるか確認。

※パスワード設定 URL の有効期限は 30 分です。

授業の初期準備編

教材を開放する

生徒画面に表示する教材を選択することができます。
授業の進捗に併せて必要な教材のみ開放し、当日のLessonに生徒が集中できる環境を整えることができます。

★ 開放しない場合、生徒画面に教材が参照されません。

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面

検証用学校 エナジード 検証管理者

クラス選択
※詳細は「[クラス設定](#)」メニュー

生徒の教材の開放

このクラスに開放されている教科書の設定

開放する教科書の設定と、
回答した生徒名の公開/非公開を設定できます。
各授業のメモは、メモアイコンをタップして閲覧できます。

vol.1 次の時代に求められる、人の力 -中学-

vol.1を開放 **1** 開放中

はじめに / vol.1で解決する課題と目的

ワーク1 **3** 生徒の回答をクラスに公開
回答の生徒名を公開

Lesson00
未来をつくる3つの力 **2** Lesson開放中

ワーク2 生徒の回答をクラスに公開
回答の生徒名を公開

1. Vol内のすべてのLessonを生徒画面に表示させます。
2. Vol内の1Lessonのみを生徒画面に表示させます。
3. 生徒画面上に他の生徒の回答、回答した生徒の名前を表示する／表示しないを設定できます。

グループを設定する

ワークをするためのグループを事前に設定しておくことが可能です。

授業当日に生徒が生徒画面からグループに参加することで、グループ単位での回答を表示可能です。

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面

検証用学校 エナジード 検証管理者

ENAGEED

HOME

指導書を選ぶ

クラス設定

生徒データ

自己評価ツール

クラス選択
※詳細は「[クラス設定](#)メニュー」
>クラス一覧に戻る

生徒の教材の開放

グループワークの
グループ設定・編集

生徒一覧
事前/事後アンケート確認

クラスのグループ一覧

A B C 1

グループ名を入力

2

グループを作成する

クラス一覧に戻る

1. 設定済みのグループ名が表示されます。
2. クラスの構成に応じて、必要な数のグループを作成してください。

※投影画面からグループを設定することも可能です。

★ グループへの参加は生徒が生徒画面から行います。

生徒の入力データを確認をする

授業前に前回授業で、生徒が教材に入力した回答データを確認しましょう。クラスを選択してクリックすると、クラスの生徒が一覧で表示されます。

The screenshot shows the ENAGEED LOUNGE interface. On the left sidebar, the '生徒データ' (Student Data) menu item is highlighted. A red arrow points from this menu item to the '2年生 2-1' class selection in the main area. Another red arrow points from the '2-1' class selection to the detailed student data view. In the detailed view, four red boxes labeled 1, 2, 3, and 4 highlight the class name, download buttons, and student list respectively.

1. **生徒の回答データ確認**
各生徒の回答データを画面で参照します。
2. **振り返りシートの一括ダウンロード**
クラス全員の振り返りシートをPDF形式のファイルでダウンロードします。
3. **LEAFの一括ダウンロード**
クラス全員のLEAFをPDF形式のファイルでダウンロードします。
4. **回答データのCSVダウンロード**
クラス全員の回答データをCSV形式のファイルでダウンロードします。

生徒の回答データ画面では、次の操作が可能です。

1. 生徒を選択

プルダウンで一覧から生徒を選択できます。

ENAGEED クラスデータ 1

クラスデータ 1

1

高橋 太郎 タカハシ タロウ ID / 399202236165

高橋 太郎 タカハシ タロウ ID / 399202236165

篠原 莉子 シノハラ リコ ID / 399202259082

松本 咲良 マツモト サクラ ID / 399202280236

神 直利 ジンナオトシ ID / 399202205757

はじめに / vol.1で解決する課題と目的

Lesson00 未来をつくる3つの力

2. 教材回答一覧を表示

プルダウンで一覧から教材を選択できます。

ENAGEED クラスデータ 1A

クラスデータ 1A

2

エナジード A エナジード A ID / 403202295161

教材回答一覧

生徒編票

オリエンテーション

vol.1 次の時代に求められる、人の力 -中学-

vol.2 描いた未来を実現する力 -中学-

vol.3 他者の視界を描く力 -中学-

vol.4 意思を持ち、社会を生きる力 -中学-

vol.5 距離を把握し、挑戦する力 -中学-

3. 生徒帳票を表示

プルダウンで教材を選択できます。「生徒帳票」画面では、選択中の生徒のvol.ごとの振り返りを確認をすることができます。

選択中の生徒

高橋 太郎 タカハシ タロウ
ID / 399202236165

3

vol.1 次時代に求められる、人の力 -中学-

vol.1 次時代に求められる、人の力 -中学- ✓

vol.2 描いた未来を実現する力 -中学-

vol.3 他者の視界を描く力 -中学-

vol.4 意思を持ち、社会を生きる力 -中学-

vol.5 距離を把握し、挑戦する力 -中学-

vol.6 自分の世界を広げる力 -中学-

振り返りシートをダウンロードする

振り返りシート

「振り返りシートをダウンロードする」でPDFがダウンロードできます

	どんなことに気づき、学べたか	どう活かせるか
Lesson00 ふりかえり	AIやロボットに仕事が奪われる、それによって世の中が大きく変わるという話をニュースでも聞いていて将来が不安だったけど、人にしかない力や人にしかできないことがあるんだということを学んだ。またロボットと奪い合いをするのではなく、協力して色んなものを便利にできたら素敵だなと思いました。	部活でもクラスでも「みんななんて動いてくれないだろう」と文句を言う場面が多かったけど、自分なりにみんながやってみようと思えるようなアイデアをもっとみんなに伝えたいなと思いました。これから始まるエナジードの勉強で自分がやりたいことを実現するための方法を学びたいと思います。
Lesson01 ふりかえり	常に疑問をもってとりにくみたい。あああ	1つの授業で1つ以上違和感をもっとを気づけるようにしたい！
Lesson02 ふりかえり	原因が大事	問題が起きたら「なぜ」を
Lesson03 ふりかえり	自分だけではできないことも巻き込めばできるようになる	まずは誰を巻き込もうと
vol.1 全体ふりかえり	3つの力を使って世の中はできているのかもしれない。	部活動でもっと〇〇を出して勝つためのアイデアを出せるようにしていきたい

行動リスト

生徒が振り返りワークで記載した行動宣言から実際に行動できたかを確認できる機能を追加予定です。

達成度
4 / 22 18%

中学 高校

vol.1
vol.2
vol.3
vol.4
vol.5
vol.6
vol.7

随時、アップデート予定です。詳細はいま暫くお待ちください。

未来をつくる3つの力 Lesson00
まずは通学路を歩く時、道端の亀裂に目をとめてみる。
夜は部活帰りで暗いから、朝の通学時に亀裂がどれくらいあるかを見てみようと思った。
行動結果を記録する →

感覚的に「気づく力」 Lesson01
授業中のディスカッションで、先生の問いかけに対する新しい視点を思いついた。
他の人が考えていない切り口かもしれない。
放課後、友人に話してみ、意見を交換してみよう。
行動結果を記録する →

原因から「発案する力」 Lesson02
文化祭の出し物を決める話し合いで、以前からやってみたかった企画を提案した。
（中略）必要なものをリストアップし、先生に相談して許可を取る。具体的なスケジュールを立て、メンバーを募りながら準備を進めていく。
行動から生まれた気づき
先生に相談したところ、屋台で私たちがやりたいことを実現するためには、自治体の許可も必要だと分かった。自治体への申請もスケジュールに組み込んで対応できた。
メンバーを募ったところ思ったよりも協力してくれる人がいて嬉しかった。
修正する →

巻き込み、「実現する力」 Lesson03
授業中のディスカッションで、先生の問いかけに対する新しい視点を思いついた。
他の人が考えていない切り口かもしれない。
放課後、友人に話してみ、意見を交換してみよう。
行動結果を記録する →

指導画面

LOUNGE機能のうち、授業を実施する際の機能をまとめた画面です。

その中には授業準備および授業当日に**先生が参照する画面**があり、指導書の役割を果たします。

ENAGEED LOUNGE | はじめに | 教材補助ツール | **指導画面** | 振り返り | ヘルプ

ENAGEED LOUNGE | はじめに | 教材補助ツール | 指導画面 | 振り返り | ヘルプ | LOUNGE中学 | 中管 出典

授業する教材を選んでください

BASE/CORE基礎編 | CORE実践編

1 HOME

2 指導書を選ぶ

3 クラス設定

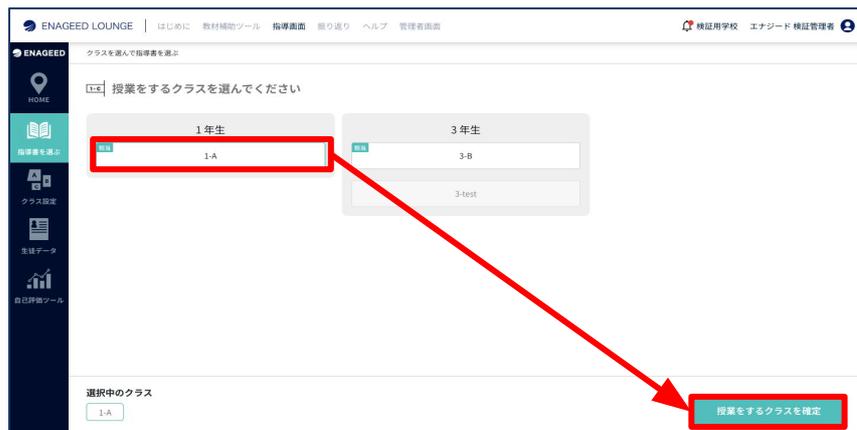
4 生徒データ

5 自己評価ツール

- HOME**
ホーム画面です。画面右下からGEARの投稿数を確認できません。
- 指導書を選ぶ**
授業準備、授業で利用する教材を開きます。
- クラス設定**
授業中の教材の表示やグループワークのグループ設定ができます。
- 生徒データ**
各生徒が授業のワークで回答したデータが参照できます。
- 自己評価ツール**
生徒の“現状”と“次のステップ”のデータが参照できます。

「指導書を選ぶ」メニュー(1/4)

授業準備する(または授業する)対象の指導書(Lesson)を選ぶメニューです。クラスを選び「授業をするクラスを確定」すると教材の一覧が開きます。



1. 上部バナー

学校管理者に入力いただいた学校単位のENAGEEDの活用目的を表示しています。

2. 教材(Vol)

ご採択いただいたVolを表示しています。クリックするとLessonが開きます。

3. 教材(Lesson)

Volごとに各授業タイトルの一覧を表示しています。右側の「指導書」「投影画面」をクリックするとその授業で使用する教材が開きます。

(投影画面の詳細は「5. 投影画面を理解する」を参照)

「指導書を選ぶ」メニュー(2/4)

開きたいLessonを選んでクリックすると、先生が授業準備を行い、授業中に参照する教材の画面が表示されます。

ENAGEED

HOME

指導書を選ぶ

クラス設定

生徒データ

自己評価ツール

オリエンテーション

vol.1 次の時代に求められる、人の力 -中学-

はじめに / vol.1で解決する課題と目的

Lesson00 未来をつくる3つの力

Lesson01 感覚的に「気づく力」

Lesson02 原因から「発案する力」

Lesson03 巻き込み、「実現する力」

vol.1 LEAF

このレッスンは生徒に未開放です。
開放しますか？

開放せずに指導画面を開く 開放する

【生徒に未開放です】

未開放の教材を選択すると
そのまま選択した教材を開放できます。

ENAGEED

HOME

指導書を選ぶ

クラス設定

生徒データ

自己評価ツール

授業の全体像

自分の将来や社会の未来を、自分でこくっていかれることを理解しよう。

KEY WORD "3つの力"

Lesson 00 未来をつくる3つの力

本時の学習目標

私たちの暮らす社会がつけられてきた背景には、人の「気づく力」「発案する力」「実現する力」があり、それらの力がこれからの未来をつくっていくことを理解する。

導入

P.1 P.2 WORK01

movie/グループワーク3つのルール

自分の将来や社会の未来に興味を持つ。
グループワークの3つのルールを学び、互いを肯定し合う空気づくりをする。

展開

P.3 P.4 WORK02 P.5-A P.5-B P.6

movie/次の時代に求められる、人の力

振り返り

投影画面

前の教材

次の教材

「指導書を選ぶ」メニュー(3/4)

指導画面はそのまま指導書としてご利用いただけます。

ENAGEED

HOME

指導書を選ぶ

クラス設定

生徒データ

自己評価ツール

授業の全体像

自分の将来や社会の未来を、自分でつくっていかけることを理解しよう。

KEY WORD "3つの力"

Lesson 00 未来をつくる3つの力

本時の学習目標

私たちの暮らす社会がつけられてきた背景には、人の「気づく力」「発案する力」「実現する力」があり、それらの力がこれからの未来をつくっていくことを理解する。

導入

自分の将来や社会の未来に興味を持つ。

グループワークの3つのルールを学び、互いを肯定し合う空気づくりをする。

P.1 P.2 WORK01

展開

P.3 P.4 WORK02 P.5-A P.5-B P.6

振り返り

P.7 WORK03

投影画面

WORK01

カッコいい大人って、どんな大人?

前の教材

次の教材

指導書には授業で伝えるポイントを記載しています。対応したページで生徒に伝えるべき内容がわかります。

1. 投影画面

クリックすると投影画面が表示されます。

2. 前の教材・次の教材

Lessonの「はじめに」～「LEAF」までを行き来できます。

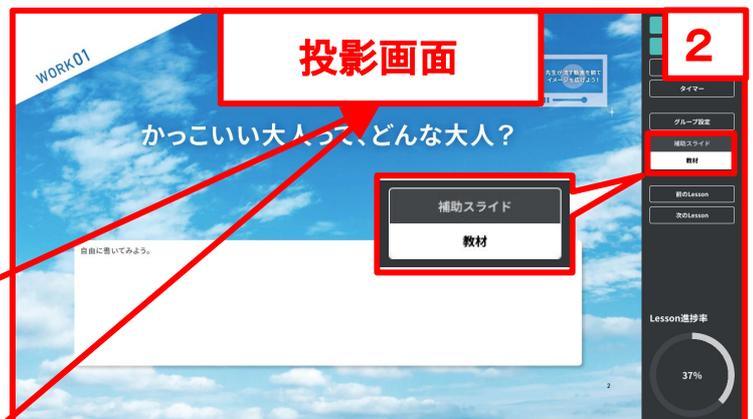
投影画面とは授業当日に生徒へ見せる画面です。

投影画面と生徒画面(デジタル教材)の違い

- ・投影画面は先生の端末で開き、プロジェクタ等で生徒に見せます。
- ・生徒画面は生徒の端末で開き、生徒の手元で見ます。

投影画面が開ける画面

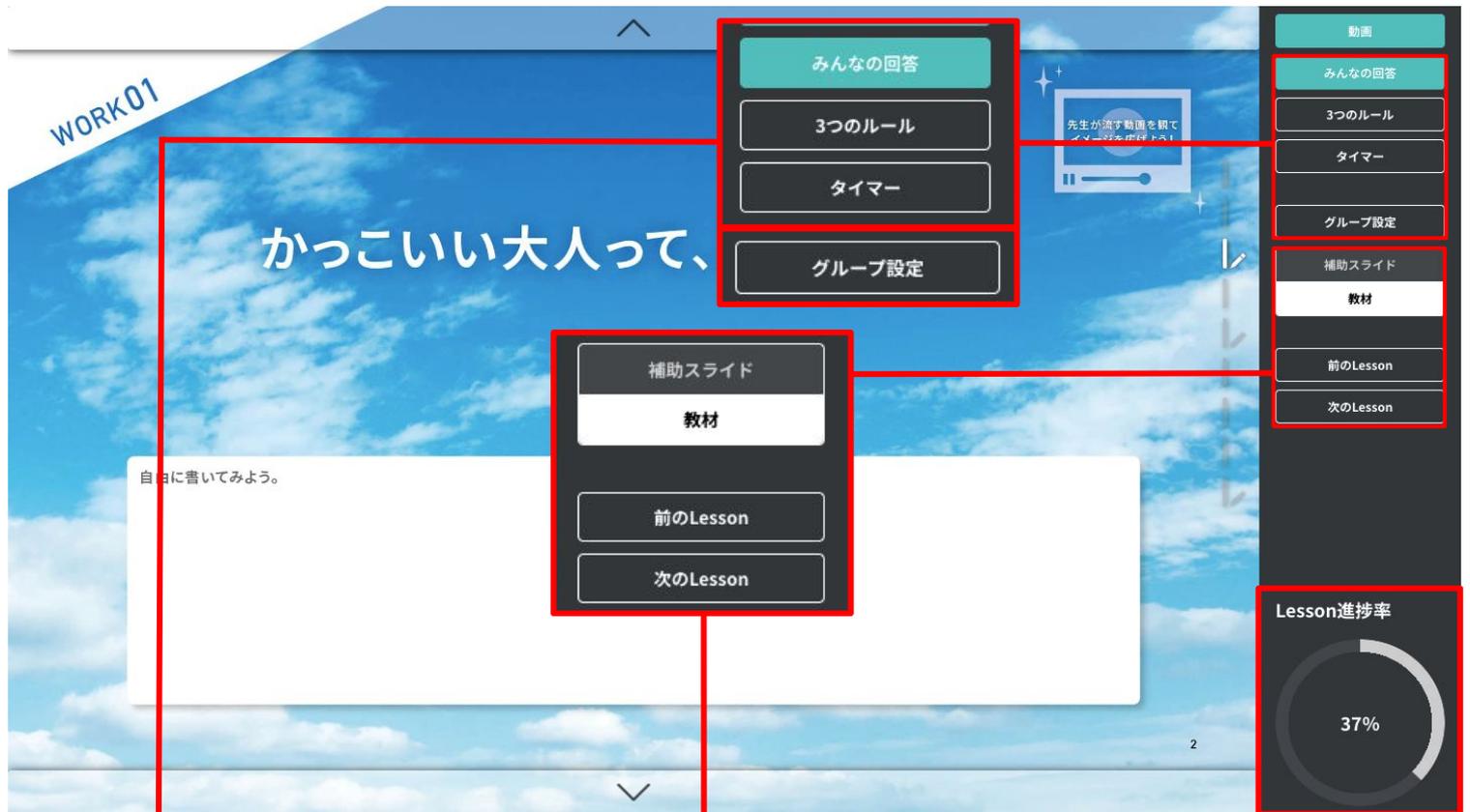
1. 教材一覧画面、指導書
2. 投影画面
3. 補助スライド(授業の進行を補助するスライド)



切り替えが可能

投影画面の概要説明

投影画面は先生が生徒へ見せる画面です。
先生の手元画面を生徒向けにプロジェクタ等で投影して表示します。



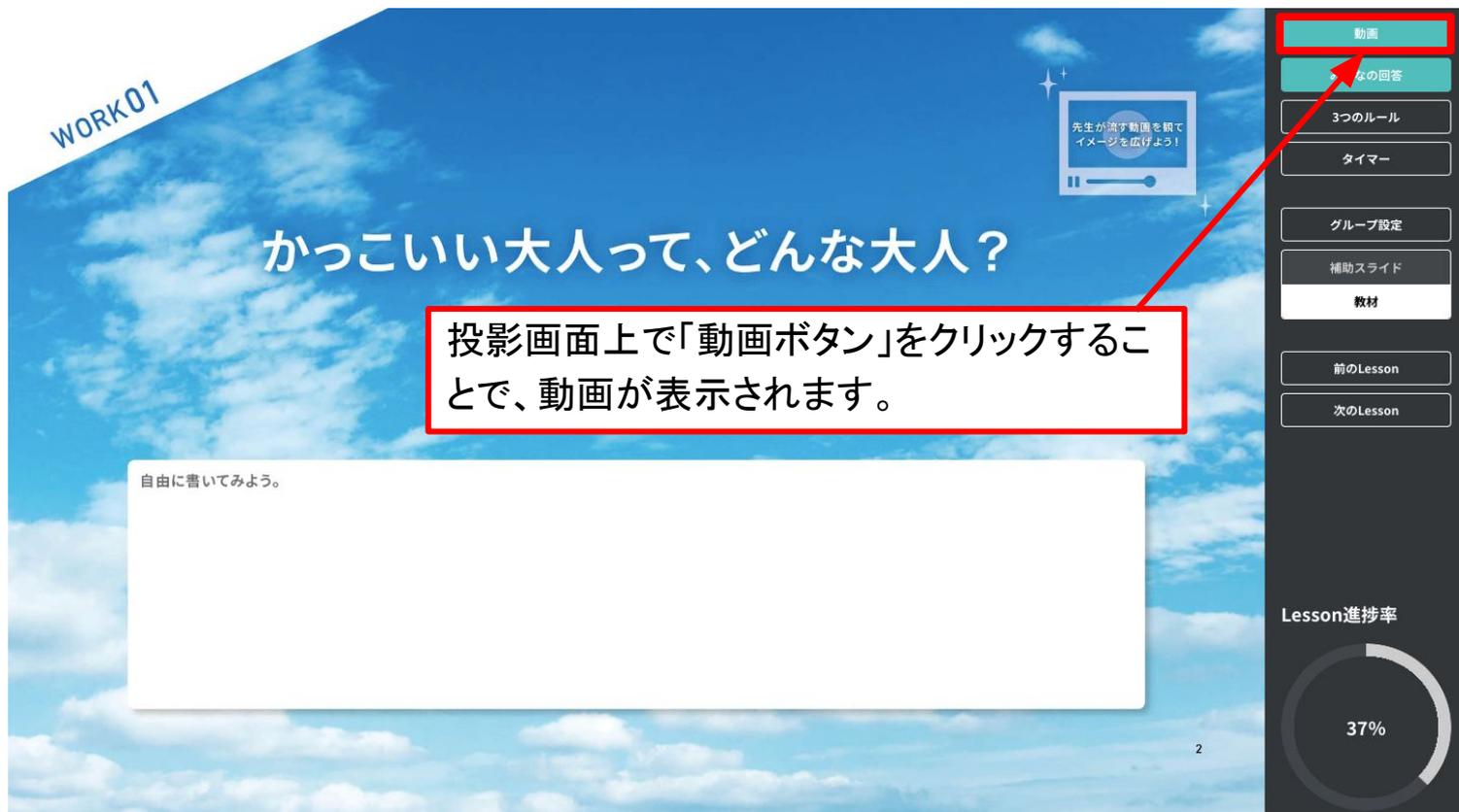
投影画面上で前後教材への行き来、
投影画面から補助スライドへ切り替えが
できます。

先生が授業の進捗度を把握
できるよう、進捗率が表示さ
れます。

グループ: 投影画面上でグループの作成、編集の操作ができます。
3つのルール: 投影画面に3つのルールのポスターを表示します。
タイマー: ワークの残り時間を表示できます。ワークのあるページで使います。
みんなの回答: ワークの回答を参照できます。ワークのあるページで使います。

投影画面の動画の再生

投影画面は先生が生徒へ見せる画面です。
動画の再生ができるページには、動画再生ボタンが表示されています。



投影画面上で「動画ボタン」をクリックすることで、動画が表示されます。



投影画面上に動画が表示され、「再生ボタン」で動画をながすことができます。

グループ

投影画面上でグループの作成、編集の操作ができます。



3つのルール

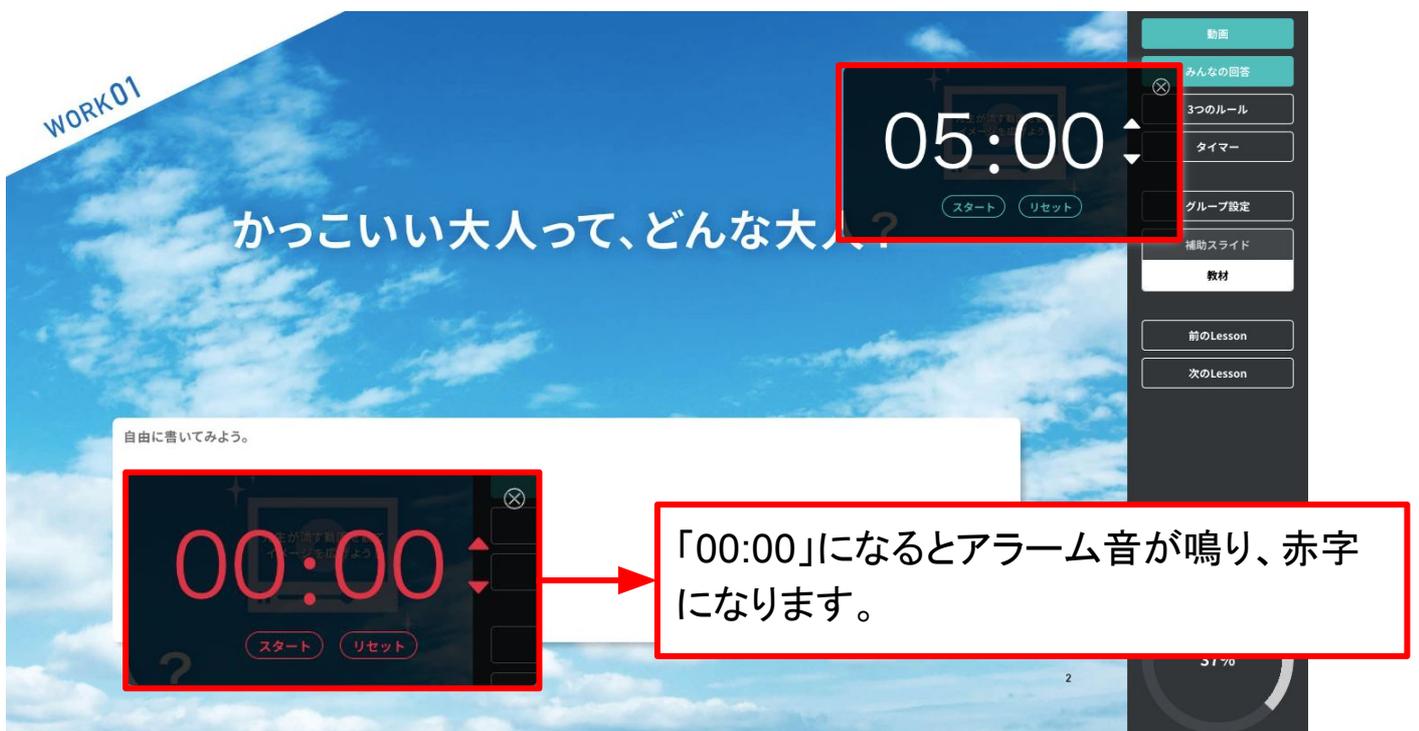
投影画面に3つのルールのポスターを表示します。
ポスターの表示を消す際は、画面上を1回クリックすると消えます。
(画面上であればどこでも反応します)



タイマー機能

投影画面にタイマーを表示します。

上下矢印で30秒単位の設定変更、直接編集して好きな時間を設定可能です。

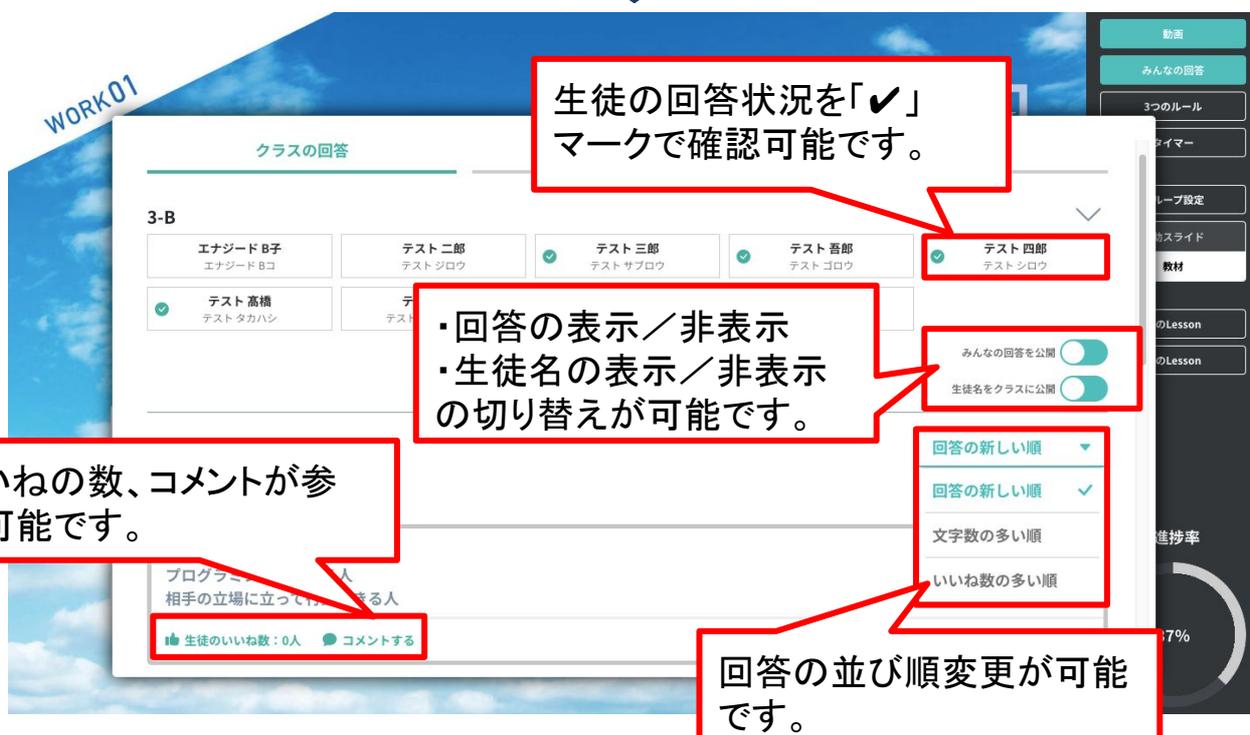


みんなの回答機能

投影画面上に生徒が入力したワークの回答を表示します。

(回答の表示／非表示、生徒名の表示／非表示は切り替えることができます。)

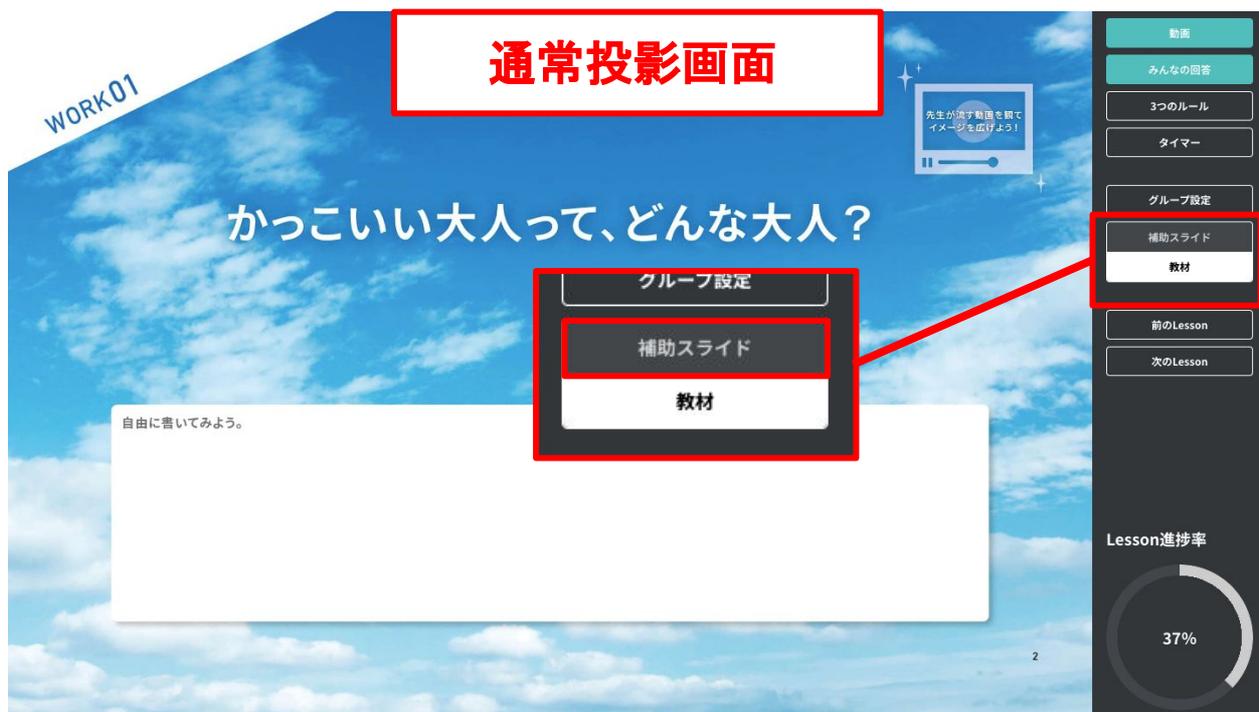
クラス・グループ・他校の回答を表示することができます。



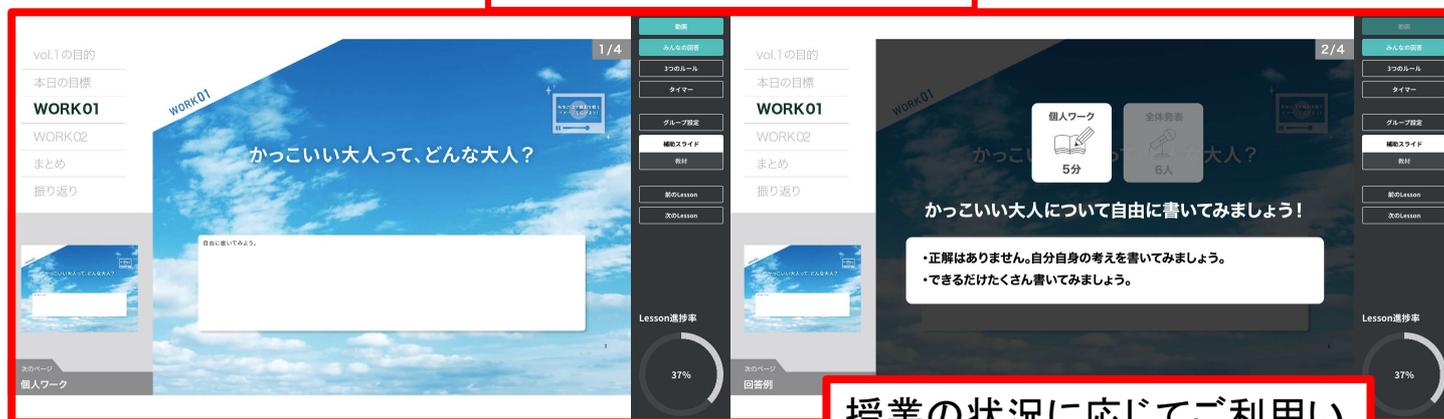
補助スライド

先生方の授業の進行を補助するスライドです。

投影画面の右下の補助スライド／教材より画面の切り替えが可能です。



補助スライド



授業の状況に応じてご利用いただけます。

授業の振り返りをする

各Lessonの終了後、先生は生徒の授業での活動を確認し、授業自体の振り返りを実施します。

先生:先生自身の授業振り返り → LOUNGE [振り返り]から入力

LOUNGE振り返り画面



LOUNGE TOPヘッダーメニュー[振り返り]より授業を行ったLessonを開きます。
[先生の振り返り]へ先生自身の振り返りを記載してください。

先生の振り返り 今回の授業での気づきや次回授業に向けて意識する点などをご記入ください。

☑ 振り返り完了 満足ではない ★★★★★ 満足

グループワークが盛り上がるまでに時間がかかった。
次回はグループワークの前に役割分担を明確に支持しよう。

入力内容を保存する

TOP画面の振り返り情報

指定したクラスの生徒が回答したLessonの振り返り内容が新着順で表示され、詳細を確認したい生徒をクリックすると[生徒データ]へ遷移します。

過去に実施したLessonを選択すると、クラスの振り返り状況を下記グラフで確認することができます。

振り返り画面へ遷移します。

表の見方はこちら

表の見方はこちら

見方につきましては、[表の見方はこちら]をご覧ください。

① 振り返り未完了
授業の振り返りページを見る

COREの授業を振り返ることができます。
「先生の振り返り」を、記載することで振り返りが完了します。

生徒画面 概要説明

The screenshot shows the ENAGEED student interface. On the left is a dark blue sidebar with seven icons, each numbered in a red box: 1. HOME (location pin), 2. 教材一覧 (textbooks), 3. マイデータ (my data), 4. 自己評価ツール (self-evaluation tool), 5. アンケート (survey), 6. GEAR (gear icon), 7. ログアウト (logout). The main area features a sunset background. A red-bordered box at the top right contains the text: "各Lessonのワークにすべて回答するとアイコンが点灯します。" (After answering all work for each lesson, the icon will light up). A red-bordered box at the bottom left of the main area contains a circular progress indicator with the number 1164379 and the text: "全国で生まれたアイデアの数を表示します。" (Displays the number of ideas born nationwide).

- 1. HOME**
ホーム画面です。
- 2. 教材一覧**
生徒の開放済みの教材が表示されます。
- 3. マイデータ**
ワークへの回答データ、アンケート入力結果を確認します。
- 4. 自己評価ツール(GLIDE)**
“現在地”と成長に必要な“次の経験”を記録します。
※スマートフォンでの閲覧・入力に対応しています。
- 5. アンケート(BASEおよび21年度以前の利用校のみ)**
生徒の事前/事後アンケートを入力します。
- 6. GEAR(利用校のみ)**
生徒自身のGEARアカウントへ遷移できます。
- 7. ログアウト**
デジタル教材からログアウトします。

生徒教材画面

3本線のアイコンをクリックするとHOME画面と同じメニューが表示されます。

かっこいい大人って、どんな大人？

先生が流す動画を観て
イメージを広げよう！

ENAGEED

HOME

教材一覧

マイデータ

自己評価ツール

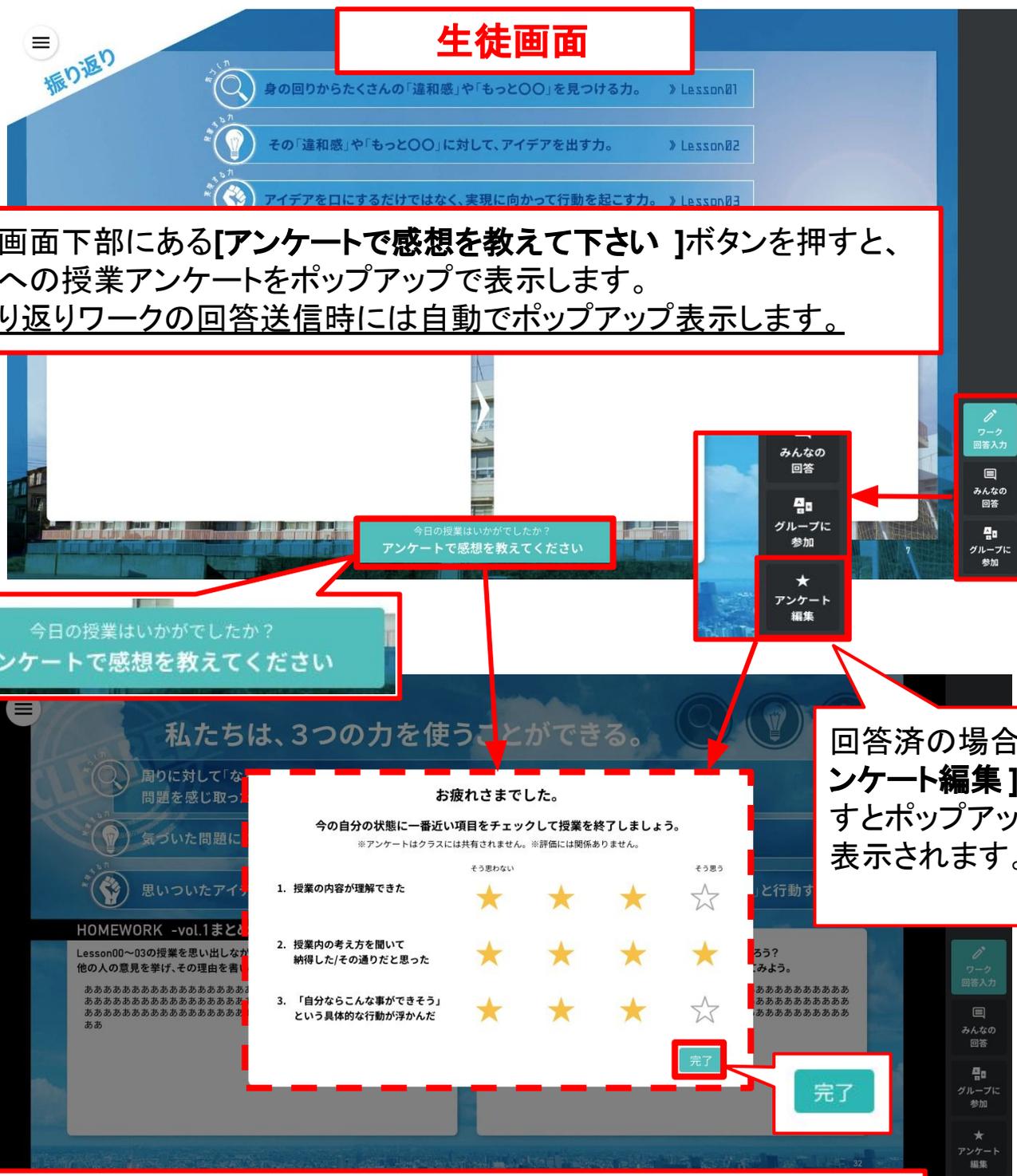
アンケート

ログアウト

1. **このワークの回答を送信**
回答を入力後、先生や生徒に共有することができます。
2. **みんなの回答**
他の人の回答を確認することができます。
回答に対して「コメント」「いいね」をすることができます。
3. **グループに参加**
任意のグループをクリックすることで、生徒自身でグループに所属することができます。

Lessonの振り返り

各Lessonの終了時、生徒は授業の振り返りと、感想(授業アンケート)を記入します。



生徒画面下部にある[アンケートで感想を教えてください]ボタンを押すと、生徒への授業アンケートをポップアップで表示します。
※振り返りワークの回答送信時には自動でポップアップ表示します。

今日の授業はいかがでしたか？
アンケートで感想を教えてください

今日の授業はいかがでしたか？
アンケートで感想を教えてください

みんなの回答
グループに参加
★ アンケート編集

回答済の場合は[アンケート編集]を押すとポップアップが表示されます。

チェックが終わったら[完了]ボタンを押して保存してください。

オリエンテーション授業の実施

初回導入時はオリエンテーション授業(※)を実施しましょう。

生徒がENAGEED教材を利用するに際して、最初の授業で理解しておきたいことをオリエンテーション授業で説明します。

The screenshot shows the ENAGEED LUNGE interface. At the top, there is a navigation bar with 'ENAGEED LUNGE' and various menu items like 'はじめに', '教材補助ツール', '指導画面', '振り返り', 'ヘルプ', and '管理者画面'. On the right, it says 'ENAGEED SUMMIT 2024' and '検証用学校 エナジード 検証管理者'. Below the navigation bar, there is a header section with a blue background and a white text box containing the message: '本校で目指したい生徒の姿 創りたい社会、自らができる貢献を自分の言葉で語り、希望を持ってチャレンジしていく気持ちを持ってもらいたい。'. To the right of this message is a button labeled '生徒画面のQRコード/URL'. Below the header, there is a main content area with a red border. This area contains a section titled 'オリエンテーション' with a background image of a tree. Below this title is a text box that says 'ENAGEEDについて/ログイン/教材の操作' and two buttons: '動画を再生する' and '投影画面'. Below this section, there are three video thumbnails labeled 'vol.1', 'vol.2', and 'vol.3'. Each thumbnail has a title and a subtitle: 'vol.1 次の時代に求められる、人の力 -中学-', 'vol.2 描いた未来を実現する力 -中学-', and 'vol.3 他者の視界を描く力 -中学-'. On the left side of the interface, there is a vertical sidebar with icons for 'HOME', '指導書を選ぶ', 'クラス設定', '生徒データ', and '自己評価ツール'.

生徒が教材(生徒画面)へログインできるか確認しましょう

「[9. 授業準備の流れ\(7/7\)](#)」で準備したID／仮パスワードを利用し、生徒画面にログインします。

初回ログイン時にパスワードの初回設定を行います。

IDと仮パスワードを入力した後、新しいパスワードを設定します。

【手順】

1. QRコード等より生徒ログイン画面へアクセスする
2. ID／仮パスワードを入力し[ログイン]をクリック
3. パスワードを登録する
4. ID／新しいパスワードでログインし生徒画面へ



【ログイン後の生徒画面】

※ GoogleやMicrosoftなどの外部アカウント連携の設定をしている場合は、パスワードの設定は不要です。[全体管理担当マニュアル P.26](#)をご覧ください。

授業準備と詳細編

授業準備の流れ

授業を開始する前に、以下の流れで準備をします。

- 1. Vol全体の流れを把握する**
指導画面の各Volの「課題と目的」を確認し、ゴール設定をします。
- 2. 授業当日使う画面機能を確認する**
生徒向けの投影する画面を確認します。
また、ポスターやタイマーなどの当日利用する機能を確認します。
- 3. 授業で使用する機材を準備する**
先生の端末や生徒に投影するための機材をご準備ください。
ご利用の端末に従って指導画面と投影画面を使い分けます。
- 4. 前回授業で生徒が入力した回答を確認する**
- 5. 生徒用の準備をする【デジタル教材のみ】**
生徒画面で教材を参照するために先生側で必要な設定・準備をします

Vol全体の流れを把握する

今回授業するVolの「課題と目的」を確認し、Vol全体の課題、目的、Lessonの流れを把握します。

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面

ENAGEED HOME

本校で目指したい生徒の姿 創りたい社会、自らができる貢献を自分の言葉で語り、希望を持ってチャレンジしていく気持ちを持ってもらいたい。

指導書を選ぶ

クラス設定

生徒データ

自己評価ツール

クラス選択
※詳細は「4. 指導画面を理解する」

vol.1 次の時代に求められる、人の力 -高校-

はじめに / vol.1で解決する課題と目的	指導書
Lesson00 未来をつくる3つの力	指導書 投影画面
Lesson01 感覚的に「気づく力」	指導書 投影画面
Lesson02 原因から「発案する力」	指導書 投影画面
Lesson03 巻き込み、「実現する力」	指導書 投影画面
vol.1 LEAF	指導書 投影画面

LEAFの全体像

課題感

現代に生きる生徒たちは、教育環境が整備され「どうなるべきか・何をすべきか」の機動的な答えを常に与えられ続けた結果、言われたことだけをやらねばという考えに陥ってしまう恐れがあります。そうして「自分はどうなりたいか・どんなことをしてみたいか」を考える機会がなくなり「決められたこと・指示されたことをすればいい」という考えで社会に出ると、毎日の仕事に対して意欲が湧かず、自身の人生に対しても無気力・無関心な状態になってしまうかもしれません。そこでvol.1では、自分で考えて動く力を学ぶことで「待ち」のスタンスにならず、社会の未来や自分の将来に対して向き合う姿勢を育てます。そのために、以下の状態を引き起こします。

課題に向けた vol.1の目的

- ① 自身の人生や社会の未来は、自分の意志でつくり出せる。関わりを持てるものと理解する。
また、そのような自分の可能性を理解することで、自身の人生や社会の未来に興味関心を持てるようになる。
- ② 未来を切り拓くための「力」に関心を持ち、身につけたい。
「力」を発揮するためには「感覚」が重要であることを理解し、その「感覚」に気づき表現できるようになる。

各Lessonの目的 各Lesson45分

Lesson 00 未来をつくる3つの力
私たちの暮らしが社会がつくらせてきた背景には、人の「気づく力」「発案する力」「実現する力」があり、それがこれからの未来をつくりだしていくことを理解しよう。
キーワード “3つの力” 自身の将来や社会の未来を、自分でつくりだしていくことを理解しよう。

Lesson 01 感覚的に「気づく力」
「気づく力」を使うと自分自身や身の回り・社会を良くするための「問題」を見つけ出すことができることを学ぶ。
キーワード “違和感・もっとう” 「未来をつくるためのヒント」に気づく力を身につけよう。

Lesson 02 原因から「発案する力」
問題を解決するためには、「原因」と「理想状況」を考えることが大切であり、「理想状況」を想像することができれば「どうすれば」という視点で適切なアイデアを発案することができることを学ぶ。
キーワード “どうすれば?” 身の回りに変化を生み出す「アイデアの出し方」を理解しよう。

Lesson 03 巻き込み、「実現する力」
アイデアを実現するためには、「情報」の収集や、いかに「ヒト・モノ・サービス」を巻き込み実現できるかを組み立てる視点が大切であることを学ぶ。
キーワード “こうしよう” “こうしたら”を自分で実現する方法を理解しよう。

ENAGEED LEAF 補助教材LEAFによる学びの実践

- 1 身の回りや社会に変化を与えるプロジェクトを組み立てられるようになる。
- 2 日常生活の中でも、身の回りに対して行動し変化を与えられるイメージを持てるようになる。

授業当日に投影する画面・利用する機能を確認する

投影画面には以下の機能を搭載し、操作が可能です。

※機能詳細については、「投影画面を理解する」をご覧ください。

- ・グループ
- ・3つのルール
- ・タイマー
- ・みんなの回答
- ・補助スライド

The screenshot shows a lesson preparation interface. At the top, a navigation bar includes the text '授業の全' (All of the lesson) and '自分の将来や社会の未来を、自分でこく' (Shape your own future or society's future). The main content area features a lesson title 'Lesson 00 未来をつくる3つの力' (Lesson 00: Three powers to create the future) and a learning objective: '本時の学習目標 私たちの暮らす社会がつくられてきた背景には、人の「気づく力」「発案する力」「実現する力」があり、それらの力がこれからの未来をつくらせていくことを理解する。' (This lesson's learning objective: In the background of the society we live in, there are people's 'power of discovery', 'power of coming up with ideas', and 'power of realization', and we understand that these powers will create the future.)

Red boxes and arrows highlight the following features:

- 指導画面 (Instructional Screen):** Located at the top center, it contains the lesson title and learning objective.
- 投影画面 (Projection Screen):** A large central area with a blue sky background and the text 'WORK01' and 'かっこいい大人って、どんな大人?' (Cool adults, what kind of adults?). It includes a 'みんなの回答' (Everyone's answer) section with buttons for '3つのルール' (3 rules) and 'タイマー' (Timer).
- 機能メニュー (Function Menu):** A vertical sidebar on the right containing buttons for '動画' (Video), 'みんなの回答' (Everyone's answer), '3つのルール' (3 rules), 'タイマー' (Timer), 'グループ設定' (Group settings), '補助スライド' (Auxiliary slides), '教材' (Materials), '前のLesson' (Previous lesson), and '次のLesson' (Next lesson).
- Lesson進捗率 (Lesson Progress Rate):** A circular progress indicator at the bottom right showing 37% completion, with buttons for '前の教材' (Previous material) and '次の教材' (Next material).

Additional elements include a '自由に書いてみよう。' (Let's try writing freely.) section and a '先生が話す動画を聴いてイメージを広げよう!' (Listen to the video of the teacher speaking and expand your imagination!) prompt.

授業で使用する機材を準備する

先生の端末や生徒に投影するための機材をご準備ください。
ご利用の端末に従って指導画面と投影画面を使い分けます。



1. 授業実施時の使い分けについて

授業準備時には2種類の画面を確認いただき、授業当日には投影画面をメインでご利用いただくことを想定しています。

利用シーン	先生操作		生徒操作
	1. 指導書	2. 投影画面	生徒画面 or テキスト
授業準備	✓ 授業内容確認	✓ 生徒投影内容確認	-
授業当日	手元で必要に応じて参照	✓ 生徒へ投影	✓ 手元で参照

2. パソコン端末の場合

生徒へ投影画面をプロジェクタ等の投影機器で投影するため、パソコン端末と機器を接続した後、お使いのパソコン端末のディスプレイの設定をお願いします。

「表示画面を複製する」
または
「表示画面を拡張する」
を選択します。

ディスプレイの設定を維持しますか?
10秒で前のディスプレイ設定に戻ります。

変更の維持 元に戻す

ディスプレイ

ディスプレイの配置を変更する

下のディスプレイを選択して設定を変更します。ディスプレイを長押し(または選択)し、ドラッグして位置を変更します。

1 2

識別 検出

1と2のディスプレイが設定画面に表示されていることを確認ください。

「表示画面を複製する」を選んだ場合
ご自身の端末で、投影画面を2の画面に移動(ドラッグ&ドロップ)してください。
(プロジェクタで2の画面を投影するように設定ください。)

3. タブレット端末の場合

指導書で授業の準備を行い、授業当日は投影画面を使用して授業します。
投影画面をプロジェクタに映しながら、手元でも投影画面で操作が可能です。

タブレット端末とプロジェクタ／モニタの接続は、モニターケーブルの他に専用のアダプターが必要となりますので、お使いの機種に応じたアダプターをご用意ください。

※投影画面の詳細な操作方法は「[5. 投影画面を理解する](#)」を参照。



生徒用の準備をする

以下の事前準備、設定が必要です。

学校管理者から生徒のログイン情報を入力し、先生の指導画面から生徒画面に表示される情報を設定します。

1. 生徒のID／パスワードを入力する
2. 教材を開放する(デジタル教材利用時のみ)
3. グループを設定する(デジタル教材利用時のみ)

※ 紙教材をご利用の場合も自己評価ツール(GLIDE)や、振り返りツール(GEAR)の機能を利用するために、1のID/パスワードが必要になります。

生徒のID／仮パスワードを入力する

生徒が生徒画面にログインするためのID／仮パスワードを学校管理者から入手してください。(詳細は、「[全体管理担当マニュアル P34](#)」参照)

学校管理機能では、以下のようなPDFファイルを出力可能です。

授業開始時、ID／仮パスワードを生徒に配布し、ログインを促してください。

生徒画面のアクセスURLは <https://s.enageed.net/> になります。

IDと仮パスワードを入力した後、新しいパスワードを設定します。

<https://s.enageed.net>



名前

学院 生徒2

ID

ID

仮パスワード

仮パスワード

パスワード *忘れないように、記入しましょう。

重要!



授業外での行動確認編

GEAR先生画面へログインする

下記のQRコードまたはURLにアクセスしてください。

※ログインにはあらかじめ、学校管理者による全体管理担当 マニュアル
「5. 先生を登録する」の作業ができていることが必須です。



【GEAR先生画面】

QRコード



URL

<https://t.gear.enageed.net/teacher/>

学校でご利用のGoogleまたはMicrosoft
アカウントでログインできます
詳細は～をご覧ください。

BOXを作成する

1. 提出されたストック画面の[BOXをつくる]をタップします。
2. [BOXを新規作成]をタップします。
3. BOX名を入力しクラスを選択し、[保存]を押して完了です。

※生徒画面での生徒名の公開／非公開、提出の停止もこちらから設定が可能です。



「生徒名を公開」がOFFの場合、そのBOXにストックした投稿の生徒名が生徒画面で非表示になります。

先生画面ではON/OFFに関わらず生徒名が表示されます。

※コメントとフィードバックには ON/OFFに関わらず生徒名・先生名が表示されます。

BOXテンプレート機能について

BOX作成画面では、先生ごとの活用目的に応じて自由にテンプレートを設定することができます。

BOXをつくる

BOXを新規作成

BOX名を記入

テンプレートから選ぶ

オリジナルテンプレートをつくる

クラスを選択 未選択

フォルダを選択 未選択

生徒名を公開

提出を停止

キャンセル

オリジナルテンプレートをつくる

振り返り

オリジナルテンプレートを新規作成

振り返り

【日次】振り返り

「生徒側の画面には、入力サポートとして以下が表示されるようになります。」

例) 1日を振り返り感じたこと、思ったことをなんでも構わないのでストックしよう。(気づいたこと、楽しかったこと・・・)

キャンセル 保存

ストック

例) 1日を振り返り感じたこと、思ったことをなんでも構わないのでストックしよう。(気づいたこと、楽しかったこと・・・)

残り442文字

活かし先 選択しない

共有範囲

- 自分のみ
- クラス・グループ
- 先生に提出
- BOXに提出

※生徒側の画面では、入力のサポートとして記入例が表示されるようになります。

BOXを削除する

1. 提出されたストックから[BOXをつくる]をタップします。
2. 画面右上の[編集]をタップします。
3. 削除したいBOXの[⊖]をタップします。
4. [削除する]を選択し、最後に画面右上[完了]をタップし完了です。



提出されたストックとは ...

生徒が先生に提出した内容が表示され、先生はそれに対してフィードバックを返すことができます。

提出されたストックの見方

1. フォルダごとに見る



フォルダを活用し、管理することができます。
例) クラス、部活ごとにフォルダを作成する等 ...



生徒がストックを先生個人へ提出した場合は、メールマークに通知されます。

2. BOXを検索する



キーワード

クラス/グループ

BOXへの提出日

複数のBOXが存在する場合、見たいBOXを検索し表示することが可能です。

[項目]
キーワード、クラス/グループ、
BOXへの提出日

提出されたストック画面の詳細

各BOXに投稿された内容を確認することができます。

確認したいBOXを選択することで、「投稿内容」「提出した生徒」を確認することができます。



並び替え機能

提出されたストック画面に表示されるBOXの並び順を、変更することができます。

提出日が新しい順 ストックが多い順 いいねが多い順 コメントが多い順

BOX一覧の先頭にあるタブで並び替えが可能です。

※スマートフォンではタブを横にスクロールすると全部のタブを確認できます

生徒へフィードバックする(1/2)

生徒が入力したストックのうち先生に提出されたものは、先生画面の [提出されたストック] に表示されます。

閲覧したいBOXをタップします。

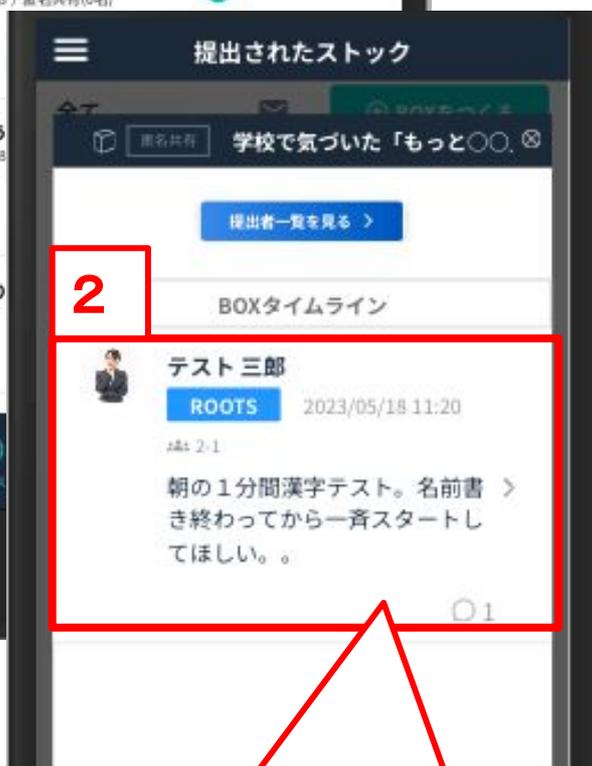


-フィードバック-

そのストックをした生徒と先生しか閲覧できません。

-コメント-

そのストックを共有した範囲の生徒、先生が閲覧できます。



選択したBOX内のタイムラインが表示されたら、フィードバックしたい生徒のストックをタップします。



[フィードバック] にコメントを入力し、[投稿] をタップすると生徒画面に内容が表示されます。

生徒へフィードバックする(2/2)

フィードバックにはコメント以外に、スタンプを押すことができます。
スタンプはGLIDEの7つの素養観点を盛り込んでいます。



8. 生徒のストックを管理する(10/13)

生徒の分析をする

フッターメニューの [生徒一覧] より生徒のROOTS、WILL、EXPERIENCE (EXP) の状況を把握することができます。

ROOTSは多いがWILLは少ない・着実にEXPが積み上がっているなど、生徒の行動の傾向に応じた活動の計画、生徒への支援、声掛けなどにご活用ください。

クラスごとに確認ができます。



各生徒のROOTS/WILL/EXPをCSV形式でダウンロードすることができます。

※GEAR有償機能をお申し込みいただき、かつ、GEAR拡張機能がONになっている生徒を対象に出力します。

ROOTS/WILL/EXPの件数が表示されます。

生徒ID	名前	ROOTS	WILL	EXP	EXPERIENCE	備考
76204	テスト...	4	1	1	0	
76205	テスト...	2	1	1	0	
76206	テスト...	2	1	1	0	
76207	テスト...	1	1	1	0	
76208	テスト...	1	1	1	0	
76209	テスト...	0	0	0	0	

各生徒のROOTS/WILL/EXPを詳細に確認することができます。

生徒のアイコンをタップすると個人詳細が確認できます。

期間を指定すると、その期間のROOTS/WILL/EXP数や変化を確認できます。

カテゴリ、BOX、期間を条件指定して、選択している生徒のタイムラインを表示する事ができます。
[クリアボタン]で条件がクリアされます。

[生徒を探す] から検索をする事もできます。

[<] をタップすると、生徒一覧画面へ戻ります。



[生徒から探す ▼] をタップすると、指定しているクラスに所属する生徒が表示されます。
見たい生徒をタップすると、その生徒のROOTS/WILL/EXP詳細を確認できます。

GEAR生徒画面へログインする

下記のQRコードまたはURLにアクセスしてください。
ログイン画面でID／仮パスワードを入力します。



【GEAR生徒画面】

QRコード



URL

<https://s.gear.engageed.net/student/>

【ログインしたままにする】に
チェックを入れると生徒画面URLを
入力した際に自動的にログインします。

普段生徒様が校内で利用している
Google/Microsoftアカウントでログインする
こともできます。

詳細は～をご覧ください。

[タイムライン] をタップすると、クラスメイトが共有しているROOTSやWILLを見ることが出来ます。

引用ストック / いいね / コメントする

ストックをタップすると、詳細を見ることができます。

・引用アイコン

共有された他の人のROOTSを引用ストック することができます。
活かし先の選択も可能です。



引用アイコンをタップしてそのままROOTS、WILLとしてストックすることができます。

・いいねアイコン

共有されたROOTS、WILLにいいねで反応することができます。



フィルターマーク

【フィルターマーク】をタップすると検索条件が表示され、タイムライン上を検索する事ができます。



・コメントアイコン

共有されたROOTS、WILLに対しコメントすることができます。



・スタンプアイコン

共有されたROOTS、WILLに対しコメント以外にスタンプを押すことができます。スタンプはGLIDEの7つの素養観点を盛り込んでいます。

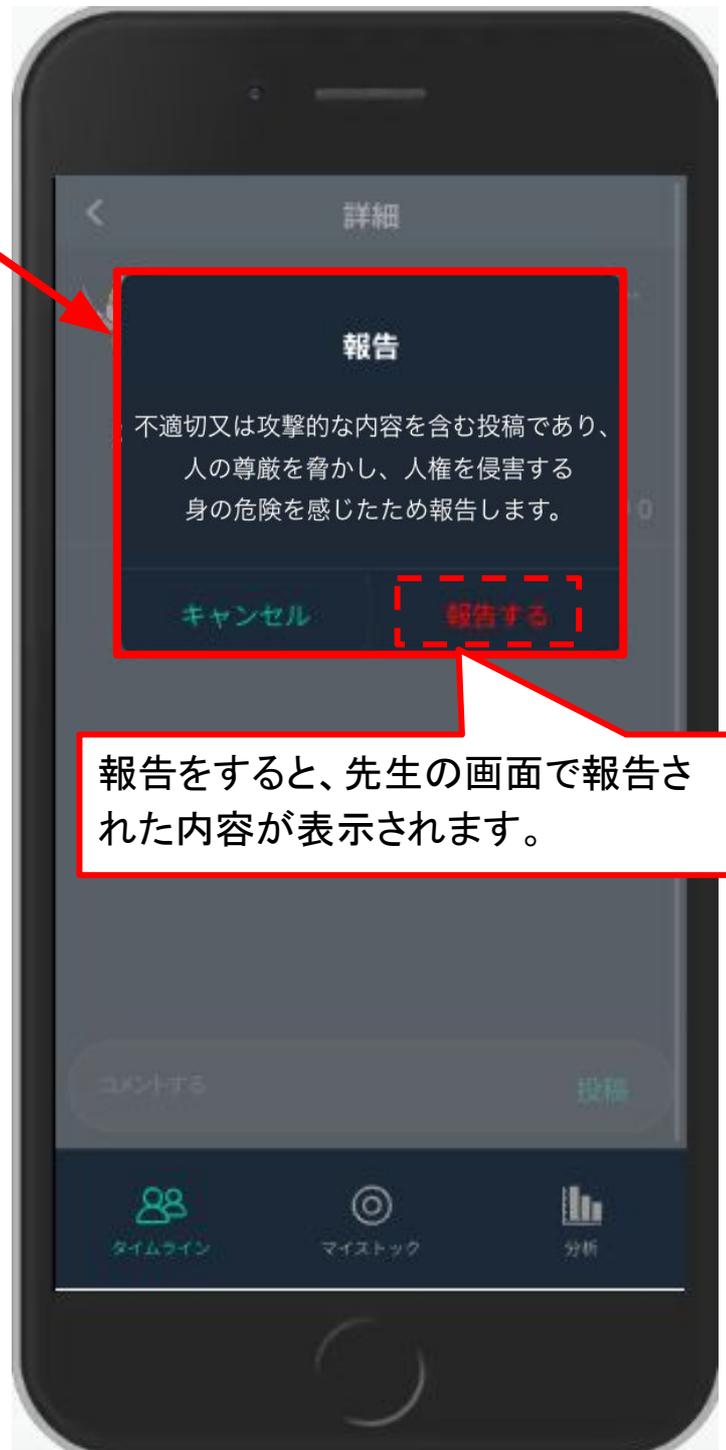


報告する

共有されているストック内容・ストックについてのコメント内容に、不適切なものがある場合に、生徒はその内容を先生に報告することができます。

気づき詳細画面で右上の[...]をクリックします。

誰がどの共有を報告したのかは、先生画面でのみ知ることができます。



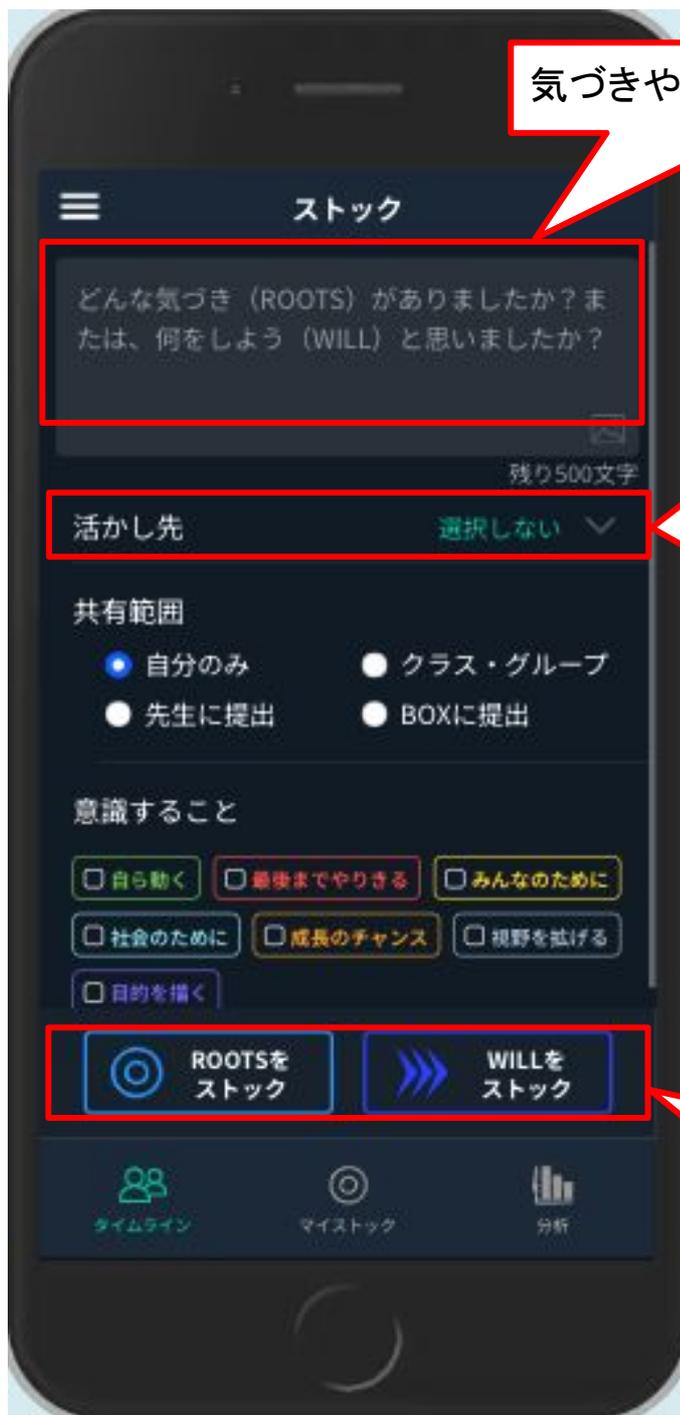
BOXタイムラインに切り替える

タイムライン画面右上のBOXアイコンをタップすると、BOXタイムラインが表示され、BOXIに対する全員の投稿を確認することができます。



ストックに活かし先を追加する

ROOTSやWILLをストックする際に、活かし先を追加して投稿することができます。



気づきや行動を入力します。

活かし先の [V] をタップし、追加したい活かし先を選択します。

活かし先を新規作成

学校での行動 [7]

普段の行動 [1]

※活かし先は複数選択することができます。

共有範囲まで入力が終わったら、ストックボタンをタップして投稿完了です。

共有／提出する

「普段の行動で感じた違和感」「もっとこうすれば良くなる」など気づいたことを**ROOTS**として、「自分自身でやると決めたこと」を**WILL**として共有できます。

※画像やURLを含めた投稿も可能です。

共有する際には共有したい範囲(自分のみ／クラス・グループ／先生／BOX)の選択ができ、[先生へ提出]を選択すると先生だけが見ることができます。

気づきや行動を入力します

活かし先を選択します

7つの素養から選択します

複数選択可

ストックボタンを押すと共有できます。

クラス・グループ

共有範囲
 自分のみ クラス・グループ
 先生に提出 BOXに提出

共有先 未選択 ^
 文化祭実行委員会
 2-1

先生に提出 **複数選択可**

共有範囲
 自分のみ クラス・グループ
 先生に提出 BOXに提出

提出先 未選択 ^
 エナジード 太郎
 エナジード 検証管理者
 エナジード 検証先生

BOXに提出 **複数選択可**

共有範囲
 自分のみ クラス・グループ
 先生に提出 BOXに提出

※他校の生徒にとって参考になるストックは、匿名で他校に共有されることがあります

提出先 未選択 ^
 学校で気づいたこと 3-B エナジード 検証管理者
 振り返り 3-B エナジード 検証

[マイストック]をタップすると、自分のストックを振り返ることができます。ROOTS、WILL、EXPごとに見ることもできます。

ROOTSをWILL化する

「気づきを何に活かせるか」という視点をもって、気づきを意志をもった行動に変化させます。気づきから行動に移す際にどのような事をするのか考え、具体的に入力します。

1. マイストックの[ROOTS]からWILL化するストックを選択し、[WILL化]をタップ。
2. 気づきから行動化するために考えた内容を入力。
3. 活かし先、共有範囲を選択し[WILLをストック]。



WILL を完了する

行動化させたWILLは、マイストックの[WILL] から確認できます。

1. [WILL]から完了するストックを選択。
2. WILL、ROOTS、完了の3つが表示されたら[完了ボタン]をタップ。
3. [EXP]からWILLを完了したものを確認。



自分のストック状況を振り返る

分析画面では、今までの自分のROOTS・WILL、実行を完了したWILL(EXP)を確認することができます。それぞれの行動はグラフで表示され、自分の行動について振り返ることができます。

GEAR拡張機能について

GEAR拡張OFFとGEAR拡張ONの設定により表示される画面、ご利用いただける機能が切り替わります。※**GEAR拡張をON(有効)**にする設定が必要です。

(全体管理担当マニュアル「7. 生徒を登録する(2/5)を参照」)

・GEAR拡張OFF の場合



・GEAR拡張ON の場合

[期間を指定]して表示することが
できます。

ROOTS、WILL、EXPの数が
表示されます。

[カテゴリ][BOX][期間]を指定して
タイムラインを見ることができます。



行動がグラフ化されます。



自己評價機能編

自己評価ツール(GLIDE)

生徒の未来を生きる力(非認知能力)を7つの素養と8つの段階で評価します。成長を可視化し、振り返ることのできる機能です。

[7つの素養]

自分で考えて動く力・推進し実現する力・相手の立場で考える力・社会的な視点で考える力・自分で成長機会を創る力・自分で視野を広げる力・自分で目的を設定する力

1. ENAGEED GLIDEの内容と使い方
「ENAGEED GLIDE」のサービス紹介ページに遷移します。
2. 生徒のGLIDE結果を見る
生徒自身が入力したGLIDEの結果を参照できます。

The screenshot shows the ENAGEED LOUNGE interface. At the top, there is a navigation bar with 'ENAGEED LOUNGE' and various menu items like 'はじめに', '教材補助ツール', '指導画面', '振り返り', 'ヘルプ', and '管理者画面'. On the right, there are links for '検用学校' and 'エナジード 検証管理者'.

The main content area is titled 'ENAGEED GLIDE'. It features a large introductory banner with the text: '自分の可能性を理解し、誇りを持って生きるために「未来をつくる力」の“現状”と“成長に向けた次の経験”を把握する。'. Below this, there are two main sections: 'ENAGEED GLIDEとは?' and a section for viewing results.

Red annotations highlight the following steps:

- Step 1:** A red box labeled '1' highlights the introductory banner and the 'ENAGEED GLIDEとは?' section. A red arrow points from this box to a red-bordered box containing the text 'ENAGEED GLIDEの内容と使い方'.
- Step 2:** A red box labeled '2' highlights the '生徒のGLIDE結果を見る' section. A red arrow points from this box to a red-bordered box containing a table of student test results.

The table of student results is as follows:

生徒登録順	平均スコア
テスト 二部	平均スコア - 前回差 -
テスト 三部	平均スコア 6.5 前回差 +2.1
テスト 香部	平均スコア 5.4 前回差 +0.5
テスト 四部	平均スコア 4.0 前回差 -
テスト 高橋	平均スコア - 前回差 -
テスト 検証	平均スコア - 前回差 -
テスト 検証2	平均スコア - 前回差 -

生徒の自己評価ツール(GLIDE)を確認する(1/2)

生徒自身が自己評価ツールに入力した結果を参照できます。
各生徒名を選択すると生徒本人の入力結果が表示されます。

The screenshot shows the ENAGEE GLIDE interface. At the top, a dropdown menu (1) is set to '2-1'. Below it, the class average score is 5.3, with a difference of +0.6 from the previous period. The school's average score is 4.7. On the right, there are buttons for '個人' (Individual), 'クラス集計' (Class Summary), and '学年集計' (Year Summary). Below these are buttons for 'PDF一括ダウンロード' (4) and 'CSVデータをダウンロード' (5). The main area shows a list of tests (テスト) for different classes. The 'テスト 四郎' (Test 4) is selected, showing an average score of 4.0. A detailed view (3) of the student's results is shown, including a bar chart and a table of scores for various categories. A red box highlights the detailed view, and another red box highlights the CSV download button and the resulting CSV data.

1. クラスを選択すると各クラスの生徒一覧が表示されます。
2. 条件を選択し、並び順の変更や素養ごとのスコアに表示を切り替えることができます。
3. 生徒を選択すると結果の詳細を確認することができます。※次ページで説明
4. 選択したクラスについて、生徒の入力結果の集計と各生徒の入力内容をPDFで一括ダウンロードできます。
5. 選択したクラスについて、生徒の入力結果をCSV形式でダウンロードできます。
 <出力されるデータ例>
 生徒情報／実施回／実施日／生徒の各素養状況／先生のコメントやメモ

生徒の自己評価ツール(GLIDE)を確認する(2/2)



振り返りシートがPDFでダウンロードできます。

項目	内容	日付
自分で考えて動く力	活動をしていく	2022.10.13
	考え抜く	2022.10.13
推進し実現する力	日々更新する	2022.10.13
	研究する	2022.10.13
相手の立場で考える力	相手視点に立つこと	2022.10.13
	今後やりたいこと	2022.10.13
社会的な視点で考える力	活動に自信がいった	2022.10.13
	声をかけた	2022.10.13
自分で成長機会を創る力	経験を追加していく	2022.10.13
	今後やりたいこと	2022.10.13
自分で視野を広げる力	やりたいこと	2022.10.13
	対応する	2022.10.13
自分で目的を設定する力	向上心	2022.10.13
	行動する	2022.10.13
自分の未来について、どのような経験を積んでいきたいか		
	good	2022.08.16
	活かしていきたい	2022.10.13
	頑張って経験を積んでいく	2022.10.13

生徒個人が入力した結果を見て、メモページへ生徒の気づきや経験などに対し、成長へのサポートを記入できます。

7回目 (2023/08/22) 以前の記録

素晴らしい経験をした

2022.12.08 14:47

推進し実現する力

あああああああああああ！！

2022.12.08 14:46

自分で考えて動く力

あああああああ！！

2022.12.08 14:46

社会的な視点で考える力

声を掛ける

2022.12.08 14:43

相手の立場で考える力

他者の意見を聞いて視野が広がった

2022.12.08 14:41

推進し実現する力

期限を決めてから取り組むと実現しやすかった

2022.12.08 14:39

クラス集計で確認する(1/2)

個人 クラス集計

PDFダウンロード

振り返りシートがPDFでダウンロードできます。

個人 クラス集計

PDFダウンロード

クラス集計の生徒入力結果と先生との差分も可視化することができます。

ENAGEED GLIDE 振り返りシート 2-1 エナジード 検証管理者 先生

クラス平均 (グラフは先生の入力平均、濃い線は生徒の入力平均です。直近3回分を表示します。)

段階分布図 (各段階に何人生徒が属しているか表示されます。最も所属人数の多い段階は、白抜きで表示されます。)

段階	自己実現への応用・他者への影響	日常生活における定着	主体的経験による変化実感	主体的経験	受動的経験による変化実感	受動的経験	内容の理解・共感	よくわからない
0	0	0	0	0	0	1	3	
1	0	1	0	0	0	0	1	
2	0	0	0	0	0	2	0	
3	0	0	0	0	2	0	0	
4	1	1	1	3	1	1	0	
5	2	1	3	0	0	0	0	
6	0	1	0	1	0	0	0	
7	1	0	0	0	1	0	0	

7つの課題から
自分で考えて動く力 - 主体性 -

身の回りに何か良くないことが起きた時に、誰かのせいにはせず、自分でどうするかを考へようとする姿勢。この力は、「自分の考えや行動によって、身の回りに変化を起こした経験」を繰り返すことで身につけることができます。

最大4回まで時系列で表示することができ、段階の変化を把握できます。

クラス集計で確認する(2/2)

クラス一覧へ戻る

個人 クラス集計 学年

PDFダウンロード

初回・現在

各段階にどの生徒が所属しているか分布図で把握でき、クラス単位の変化や傾向を捉えることができます。

7つの素養①
自分で考えて動く力 - 主体性 -

身の回りに何か良くないことが起きた時に、誰か任せせずに、自分でどうするかを考えようとする姿勢。この力は、「自分の考えや行動によって、身の回りに変化を起こした経験」を繰り返すことで身につけることができます。

この素養がないと...
うちの会社ってこういうところがダメなんだよ。

この素養があるとは...
どうしようかな。こうすればみんな喜ぶかも。やってみよう。

よくわからない
この力の考え方やこの力が必要な理由がよくわからない

わかるけどできていない
この力を意識して行動したことはないが、大層な考え方が多い

言われたからやっていた
人から言われて、この力を意識して行動しようとして取り組んだことがある

言われてやってみて変化を実感した
この力を意識して行動したことで、自分や周囲に具体的な変化を起こしたことがある

自分からやっていた
この力を意識して、自ら行動したことがある

自分でやってみて変化を感じた
この力を意識して自ら行動したことで、自分や周囲に具体的な変化を起こしたことがある

日常の習慣になっている
常にこの力を発揮して行動している。自分なりの反省や改善を日常的に行っている。

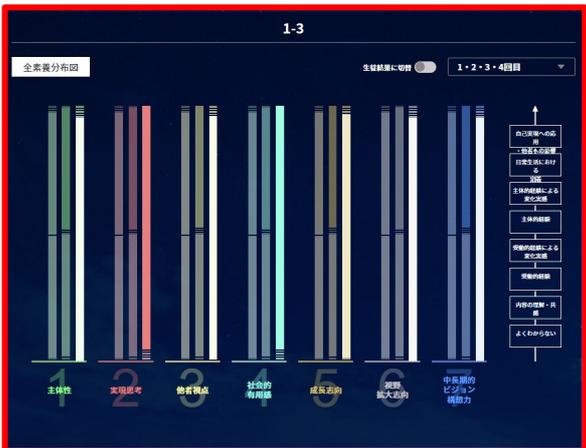
周囲のサポートもしている
常にこの力を発揮して周囲に対して行動できる。他者がこの力を発揮するサポートもしている。

分布図

全素養分布図を見る

各段階にどの生徒が所属しているか分布図で把握でき、クラス単位の変化や傾向を捉えることができます。

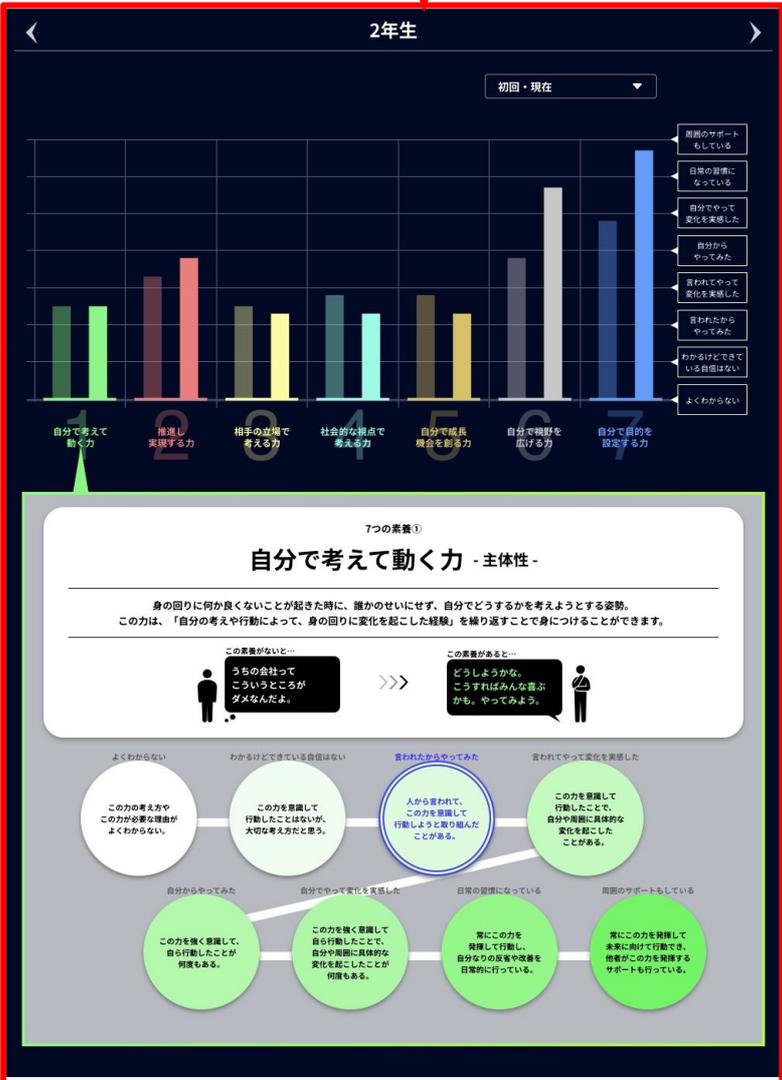
「全素養分布図」では各経験段階を選択した生徒数の割合を確認することができます。



学年集計で確認する



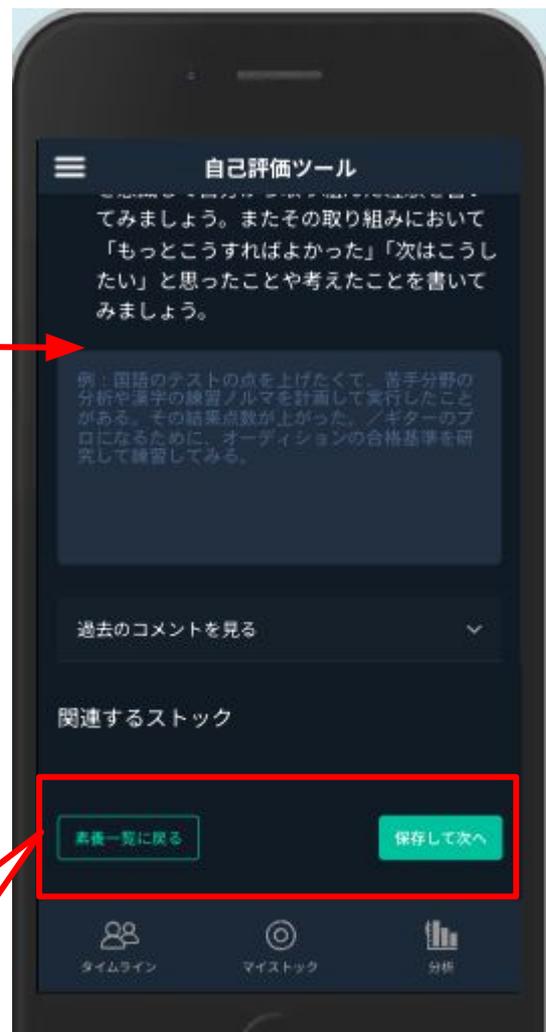
最大4回まで時系列で表示することができ、段階の変化を把握できます。



自己評価ツール(GLIDE)を入力する

ここでは7つの素養を入力していきます。

※7つの素養については「13. 生徒の成長を把握する(1/6)」を参照



入力が完了したら[保存して次へ]ボタンを押し、次の素養の入力へ進みます。



入力が途中の場合は[素養一覧に戻る]ボタンを押すと、入力したところまで保存されます。



※注意点※

使用しているブラウザの「戻る(←)ボタン」で素養一覧に戻ってしまうと、入力された内容は保存されないため、ご注意ください。

11. 生徒の入力画面を理解する (2/2)

入力中の記録を編集する場合は「**続きを編集する**」、新しい記録を入力する場合は「**新しく記録する**」をクリックします。



その他

画面右上の名前を選択すると「アカウント設定」が利用できます。

ENAGEED LOUNGE | はじめに 教材補助ツール 指導画面 振り返り ヘルプ 管理者画面

LOUNGE中学 中管 出成

目指したい生徒の姿 目的設定

おとなしく真面目な生徒が多い。指示されたことには、きちんと取り組むが、進んで自分の意見を発表することや、自分の気持ちを表現することが苦手な生徒も多い。エナジードを通じた協働的な活動に継続して取り組むことで、表現活動に自信をつけ、実社会で活躍できるコミュニケーション能力や論理的な思考力を育みたい。

学びを風化させない。行動促進のための ENAGEED GEAR

別サービス ENAGEEDの5教科教材 ENAGEED BASE サンプル公開中

2-1

授業を準備/実施する GEARのストックを見る 生徒の自己評価を見る

新着投稿 COREの新着投稿を確認できます。

篠原 莉子 8日前
他者と歩み寄ることが大事だとわかった。文化祭の準備で歩み寄りを意識してみる。
vol.3 Lesson03

篠原 莉子 1ヶ月前
相手の目線で考えるのが大事だと思った。他者視点を持って考える。
vol.3 Lesson02

篠原 莉子 1ヶ月前
テスト
テスト
vol.2 Lesson03

篠原 莉子 1ヶ月前
逆算が大事だとわかった。テストに向けて計画を立てる。
vol.2 Lesson02

振り返る授業を選択 COREの授業を振り返ることができます。「先生の振り返り」を、記載することで振り返りが完了します。

① 振り返り未完了 vol.7 Lesson01
意志ある目的を持つ力
理解 ★★★☆☆

① 振り返り未完了 vol.5 Lesson01
壁を超える力
理解 ★★★☆☆

① 振り返り未完了 vol.4 Lesson01
感情を生み出す力
理解 ★★★☆☆

アカウント設定

学校名 新年度検証学校

お名前 新年度 先生

メールアドレス teacher23@example.com

選択クラス 1-1

アカウント連携

Googleアカウント連携

Microsoftアカウント連携

ログアウト

「Googleアカウント連携」
「Microsoftアカウント連携」
学校で利用しているアカウントと連携することができます。

※生徒の外部アカウント連携については
「[全体管理担当マニュアル P.26](#)」を参照。

学校で利用している Google アカウントの場合

Google アカウント連携をすることで、LOUNGE にログインする際に、Google のアカウントでログインをすることができます。

アカウント設定



学校名	新年度検証学校
お名前	新年度 先生
メールアドレス	teacher23@example.com
選択クラス	1-1
アカウント連携	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">  Google アカウント 連携 </div>

 Microsoft アカウント 連携

Google にログイン

アカウントの選択

「enageed.net」に移動

 新年度 先生
teacher23@example.com

🔄 別のアカウントを使用

続行するにあたり、Google はあなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真を enageed.net と共有します。

Google のログインページが表示されたことを確認して、連携をしたいアカウントを選びます。

日本語 ▾

[ヘルプ](#) [プライバシー](#) [規約](#)

Googleアカウントにログインをしていない場合は、Googleアカウントのログインをすることで連携をすることができます。



学校で利用しているGoogleアカウントの「メールアドレス」と「パスワード」でログインをすることで連携をすることができます。

「Google 連携済み」状態にすることでログインをする際、連携した Google アカウントでログインをすることができます。

アカウント設定

学校名	新年度検証学校
お名前	新年度 先生
メールアドレス	teacher23@example.com
選択クラス	1-1

アカウント連携

Google 連携済み **連携解除**

Microsoft アカウント連携

「連携解除」ボタンを選択することで連携を解除することもできます。

ENAGEED

LOGIN
先生

メールアドレス
パスワード

ログインしたままにする

ログイン

または他のアカウントでサインイン。

Google Microsoft

ログイン画面でGoogleのボタンを選択することで、連携したGoogleアカウントで、LOUNGEにログインをすることができます。

学校で利用している Microsoft アカウントの場合

Microsoft アカウント連携をすることで、LOUNGE にログインする際に、Microsoft のアカウントでログインをすることができます。

アカウント設定



学校名 新年度検証学校

お名前 新年度 先生

メールアドレス teacher23@example.microsoft.com

選択クラス 1-1

アカウント連携

Google アカウント連携

Microsoft アカウント連携



アカウントを選択する



新年度 先生
teacher23@example.microsoft.com
サインイン済み



別のアカウントを使用する

Microsoft のログインページが表示されたことを確認して、連携をしたいアカウントを選びます。



teacher23@example.microsoft.com

PR このアプリがあなたの情報にアクセスすることを許可しますか?
未確認

production-lounge-onemenu が、次の操作を行う許可を求めています:

基本プロフィールを表示
production-lounge-onemenu は、あなたの基本プロフィール (名前、写真、ユーザー名) を参照できます。

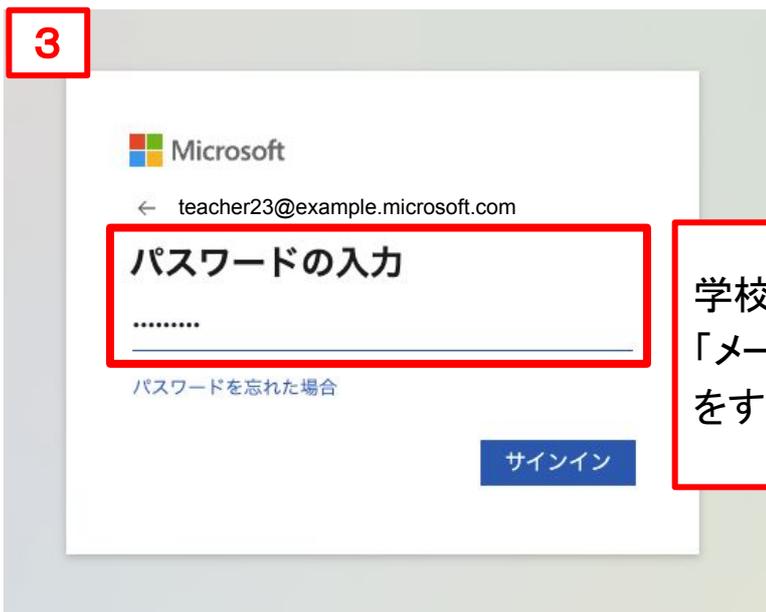
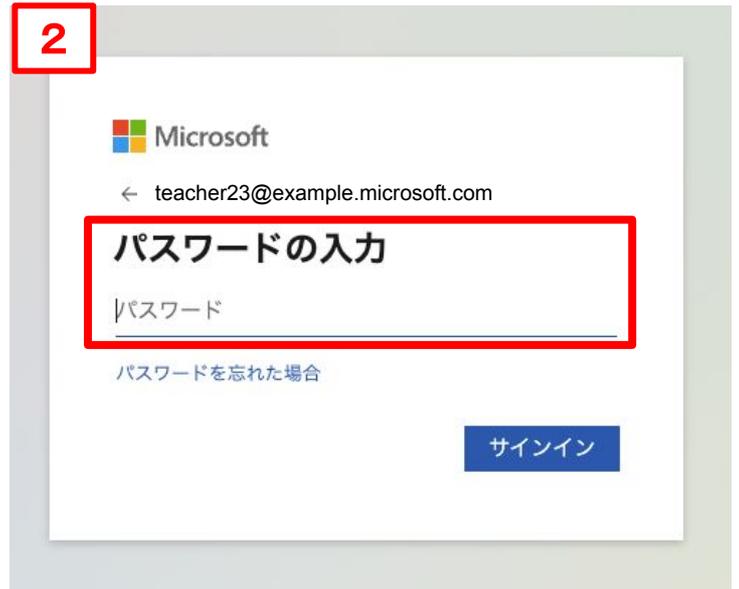
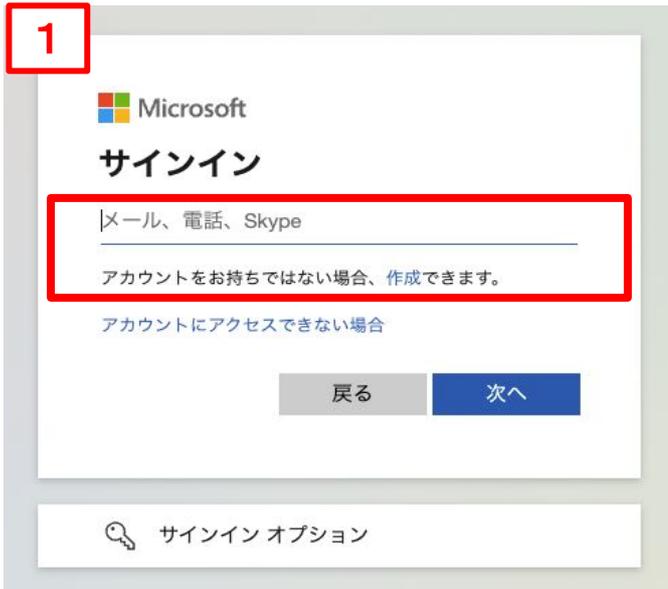
メールアドレスを表示
production-lounge-onemenu は、あなたのプライマリ メール アドレスを読み取れます。

これらのアクセス許可を受け入れることは、サービス利用規約とプライバシーに関する声明で指定されているとおりこのアプリがデータを使用することを許可することを意味します。公開者によって、確認のための規約へのリンクは提供されていません。
<https://microsoft.com/consent> でこれらのアクセス許可を変更できます。詳細の表示

連携したいアカウントを選択後「はい」を選びます。

はい

Microsoftアカウントにログインをしていない場合は、Microsoftアカウントのログインをすることで連携をすることができます。



学校で利用しているMicrosoftアカウントの「メールアドレス」と「パスワード」でログインをすることで連携をすることができます。

「Microsoft 連携済み」状態にすることでログインをする際、連携したMicrosoft アカウントでログインをすることができます。

アカウント設定

	学校名	新年度検証学校
	お名前	新年度 先生
	メールアドレス	teacher23@example.com
	選択クラス	1-1
	アカウント連携	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">  Googleアカウント連携 </div>
		<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">Microsoft 連携済み</div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">連携解除</div>

「連携解除」ボタンを選択することで連携を解除することもできます。

ENAGEED

LOGIN
先生

メールアドレス

パスワード

パスワード

ログイン

または他のアカウントでサインイン。

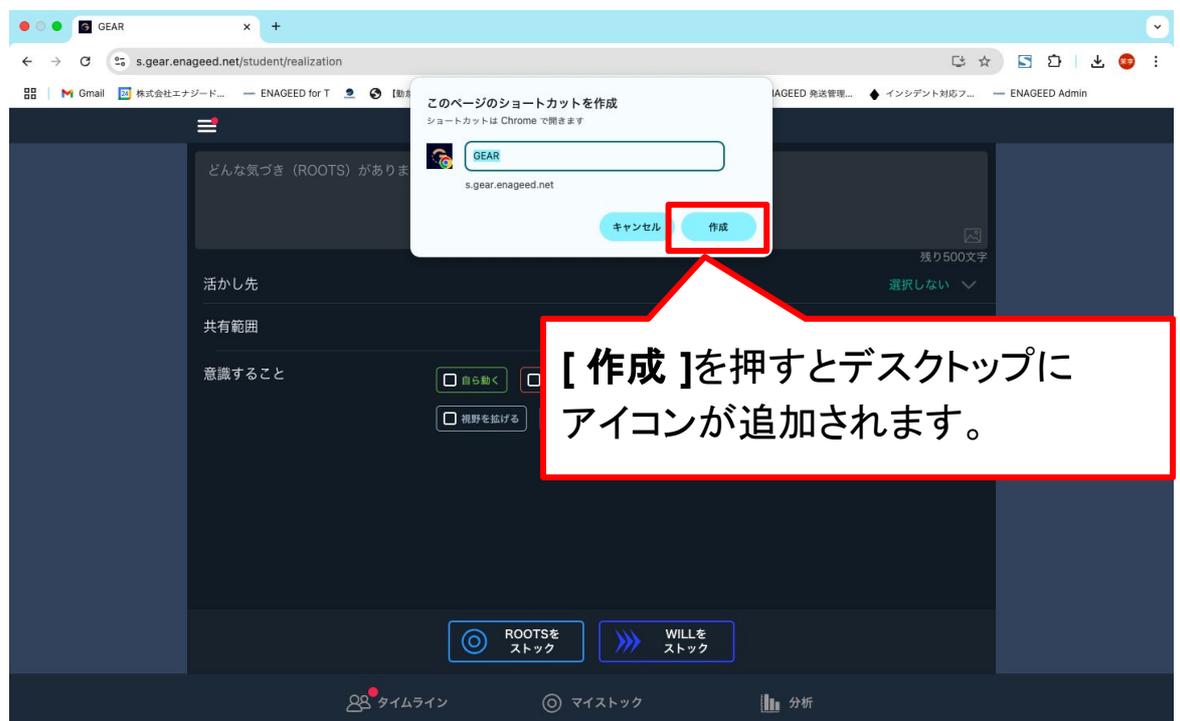
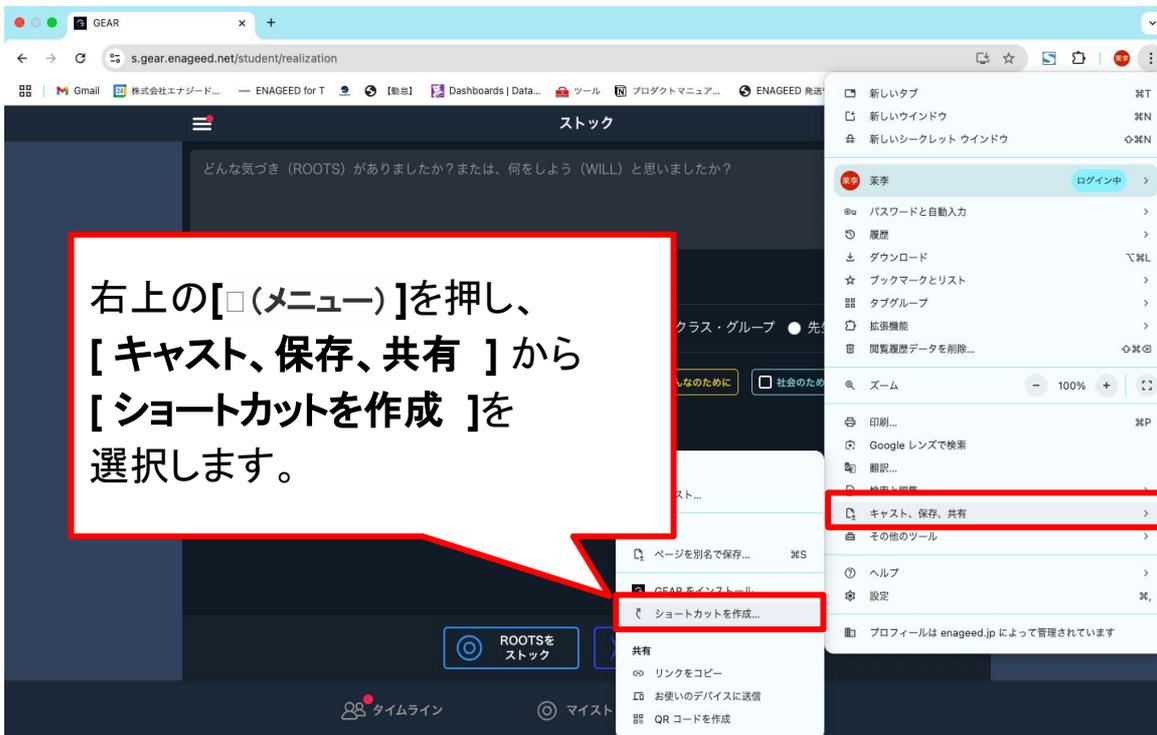
ログイン画面でMicrosoftのボタンを選択することで、連携したMicrosoftアカウントで、LOUNGEにログインをすることができます。

GEARのショートカット作成

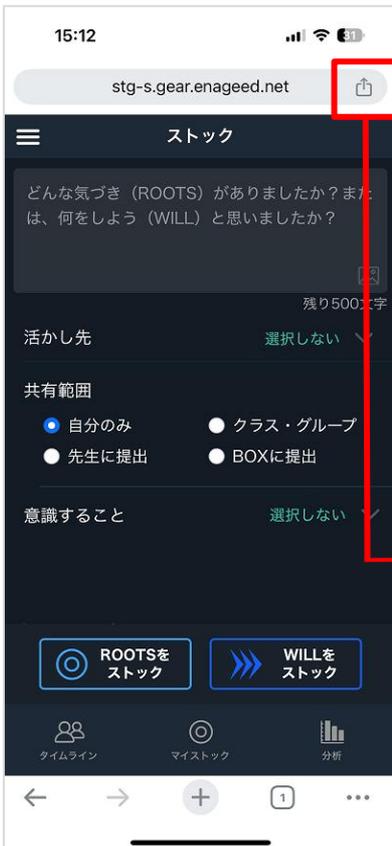
GEARは日常的に活用するツールのため、デスクトップに追加しておくともスムーズです。

※LOUNGEのショートカット作成については「全体管理担当マニュアル P.45」をご参照ください。

・Google Chrome(PCの場合)



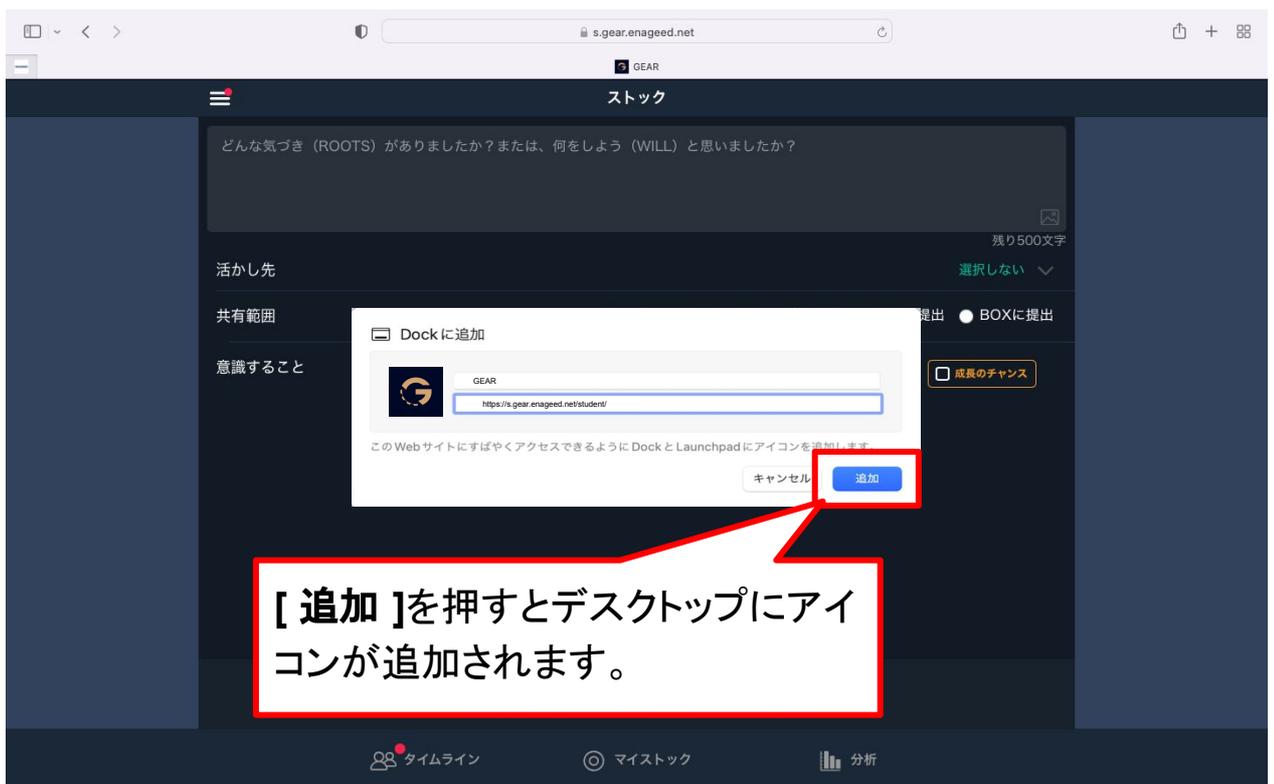
・Google Chrome(タブレット・スマホの場合)



上矢印の共有アイコンを押し、
[ホーム画面に追加]を選択すると追加されます。

・Safari(PCの場合)

※macOS Sonoma以降のバージョンにのみ適応。



・Safari(タブレット・スマホの場合)



上矢印の共有アイコンを押し、
[ホーム画面に追加]を選択すると追加されます。

お問い合わせいただく前に

1. 下記の方法で解決するかお試しください。
 - ページを再読み込みし、更新する。
 - 使用端末がネットワークに繋がっているかどうか確認する。
 - 一度操作画面からログアウトし、再度ログインする。
 - 端末を再起動する。
2. ヘルプページ「よくあるお問い合わせ(FAQ)」をご確認いただき、解決されない場合は、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

ヘルプページURL

<https://www.enageed.jp/lounge-help>

改版履歴

版数	発行日	改訂履歴
第1版	2022年3月8日	初版発行
第2版	2022年3月14日	指導画面、投影画面機能を追加
第3版	2022年4月1日	振り返り、アセスメント機能を追加
第4版	2022年4月7日	ソーシャルログイン機能を追加
第5版	2022年6月20日	授業終了ボタン機能を追加
第6版	2022年7月26日	アセスメント機能を追加
第7版	2022年8月30日	生徒帳票機能を追加 振り返りシートPDFダウンロード機能を追加
第8版	2022年9月20日	8. 授業をする 生徒教材画面の説明を追加
第9版	2022年10月19日	ENAGEED GLIDEについての説明 生徒帳票のPDF出力機能を追加
第10版	2022年11月1日	「生徒画面」のGLIDE機能 スマートフォン対応の説明を追加
第11版	2022年12月2日	Topページの説明にGLIDEの 実施状況表示を追加
第12版	2022年12月15日	「生徒データ」メニューの プルダウンから生徒を選択できる説明を追加
第13版	2023年2月3日	生徒画面の開き方について手順を追記
第14版	2023年2月8日	推奨環境の更新 ネットワーク設定が必要なドメイン更新 パスワードリセット方法を追記
第15版	2023年3月31日	デジタル教材の構成変更を反映
第16版	2023年6月7日	振り返り画面の説明を修正

改版履歴

版数	発行日	改訂履歴
第17版	2022年7月5日	説明用画像の更新
第18版	2023年7月20日	GLIDEの説明内容修正 振り返り画面の画像変更 LEAF一括ダウンロード機能の説明追記
第20版	2023年9月21日	推奨環境の更新 GLIDE先生画面の変更 みんなの回答へ並び替え機能追加
第21版	2023年10月4日	LOUNGE Top 画面の画像変更 GLIDE 画面の説明を変更 授業アンケート画面の画像変更 振り返り画面の画像変更
第22版	2023年11月22日	みんなの回答画面の画像変更 GLIDE先生画面へ全国/学年平均スコア追加 教材のLessonアイコン修正
第23版	2024年8月29日	投影画面の進捗率確認機能追加

〈商標について〉

本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

本ドキュメントは、独立した(出版物)であり、商標登録している各社が認定、後援、その他承認したものではありません。

※iPad、iPhone、Mac、Safariは米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※iOS商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。

※Google、Android、Google Chrome、Chromebook は、Google LLC の商標です。

※Windows、Microsoft Edge、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。